

社会経済の動向

1. 長浜市の社会経済の動向

1.1 人口・世帯

○2015年10月1日時点の長浜市の人口は約121,300人、世帯数は約44,800世帯となっており、人口は減少傾向に、世帯数は増加傾向にあります。

○市の将来人口は2020年に119,800人、2025年に116,600人、2030年に112,900人と、今後も一貫して減少が続くと推計されています。

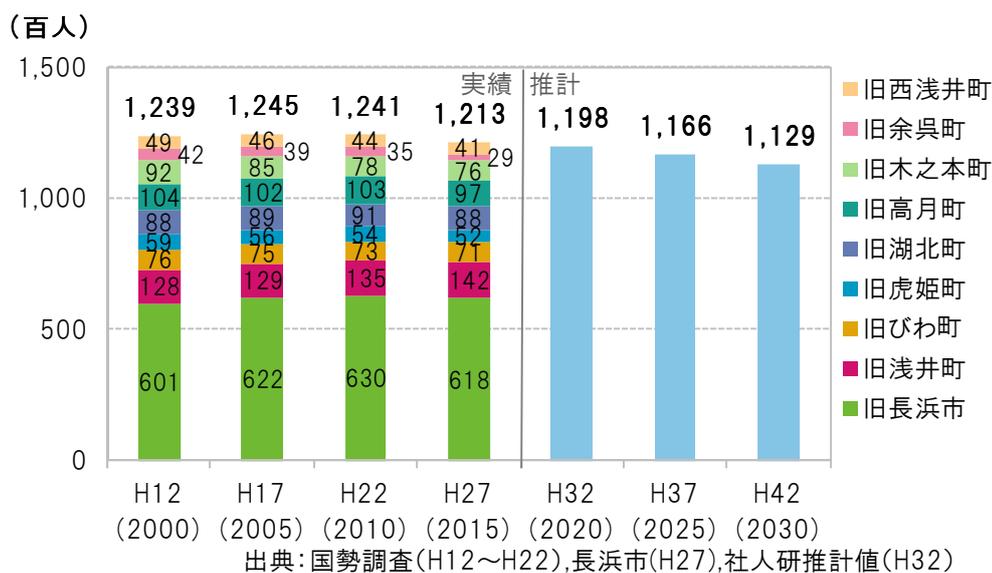


図 1.1-1 人口の推移と将来推計

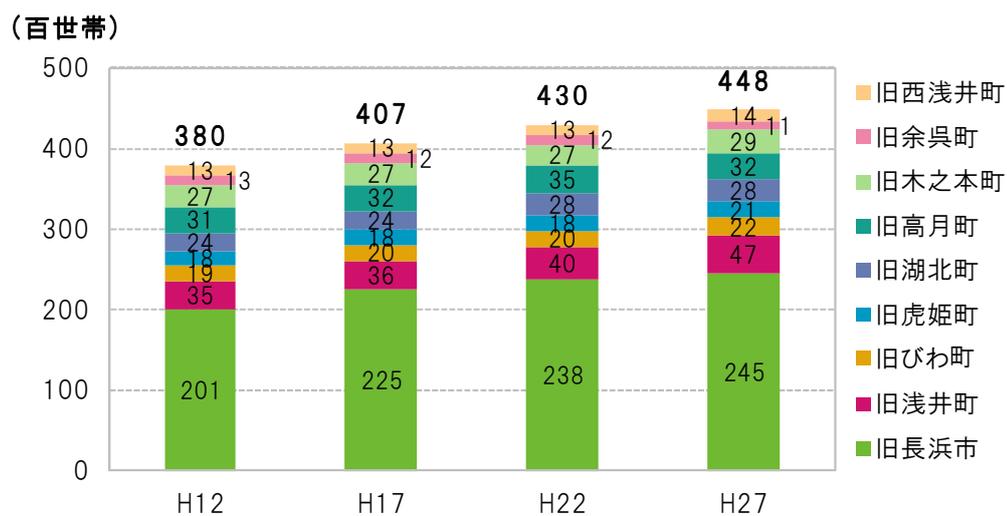
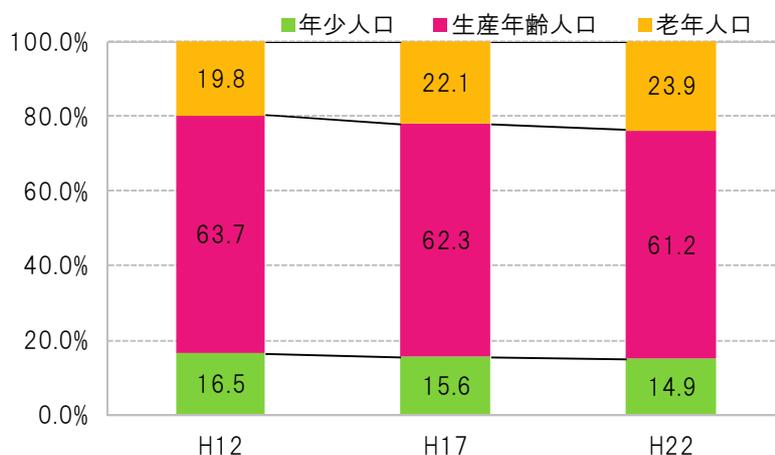


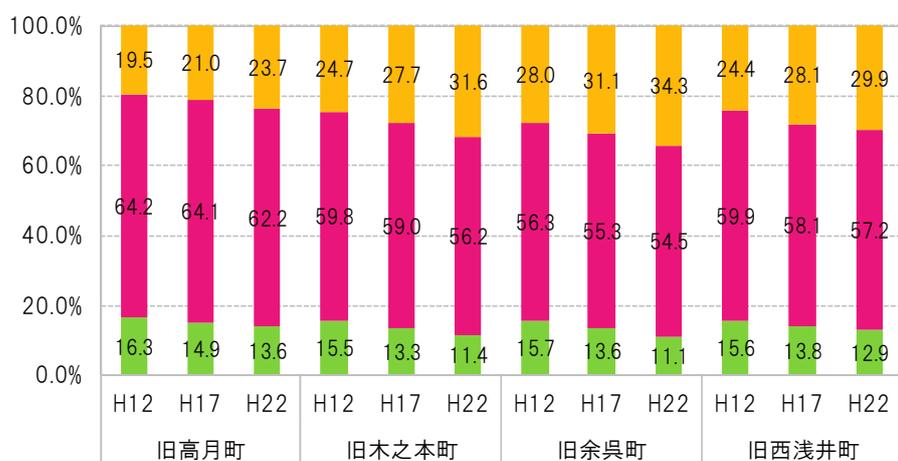
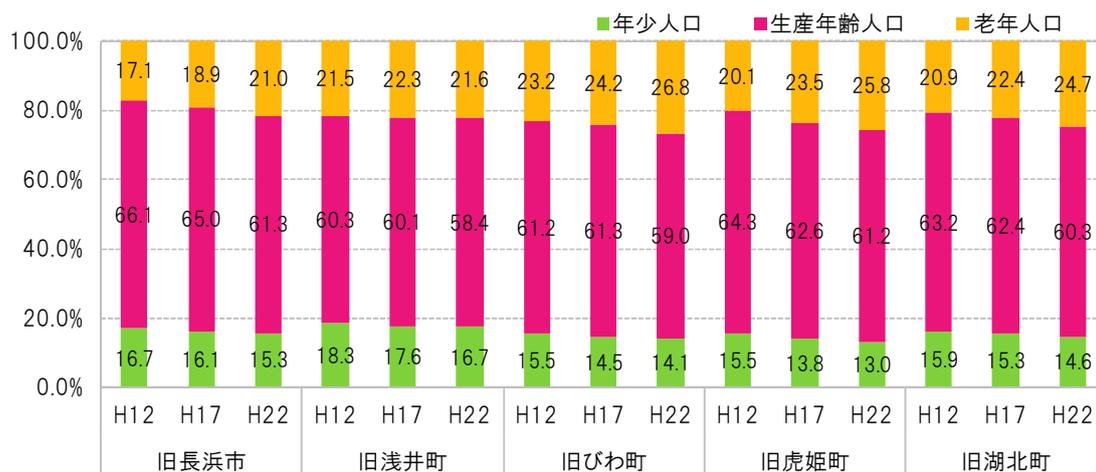
図 1.1-2 世帯数の推移

○3 世代別人口構成比の推移をみると、年少人口（0～14 歳）及び生産年齢人口（15～64 歳）の減少、及び老年人口（65 歳～）の増加が続いており、少子高齢化が進行しています。



出典：国勢調査(H12～H22)

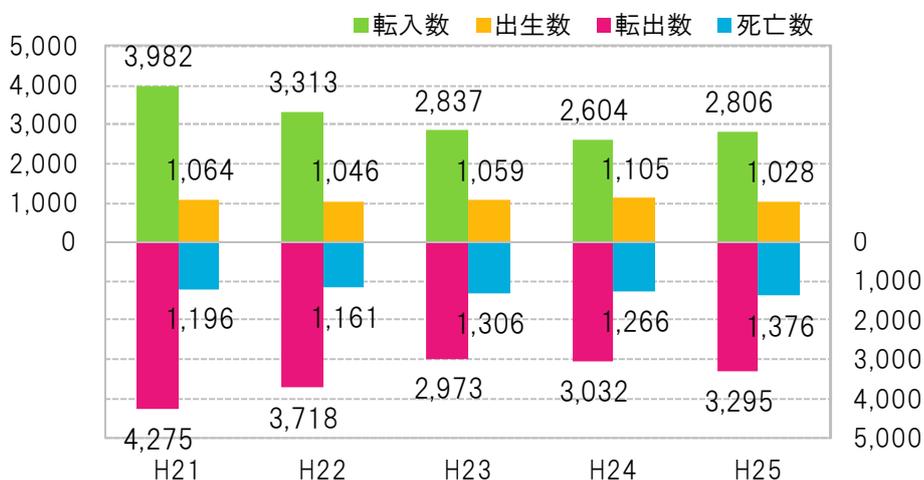
図 1.1-3 3 世代別人口構成比の推移



出典：国勢調査(H12～H22)

図 1.1-4 3 世代別人口構成比の推移（旧町別）

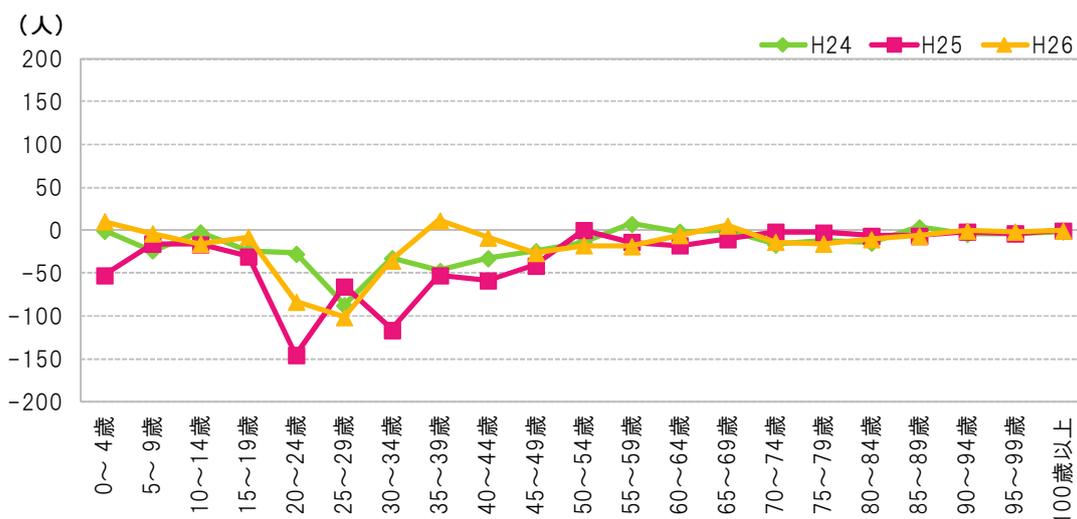
○社会動態・自然動態の推移をみると、転入数・出生数の減少と転出数・死亡数の増加による社会減・自然減の状態にあります。近年では、転入数・転出数ともに増加の傾向にありますが、依然として社会減の状態にあります。



出典：国勢調査(H22),
住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査(H21,H23～25)

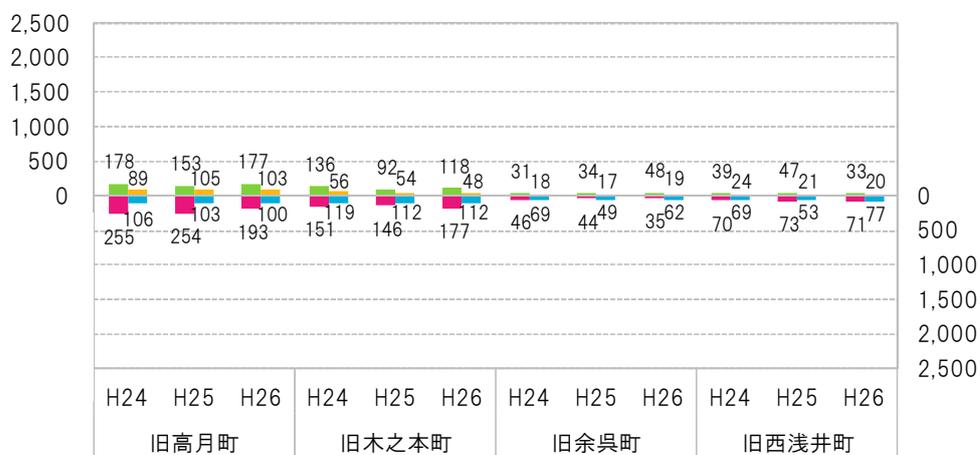
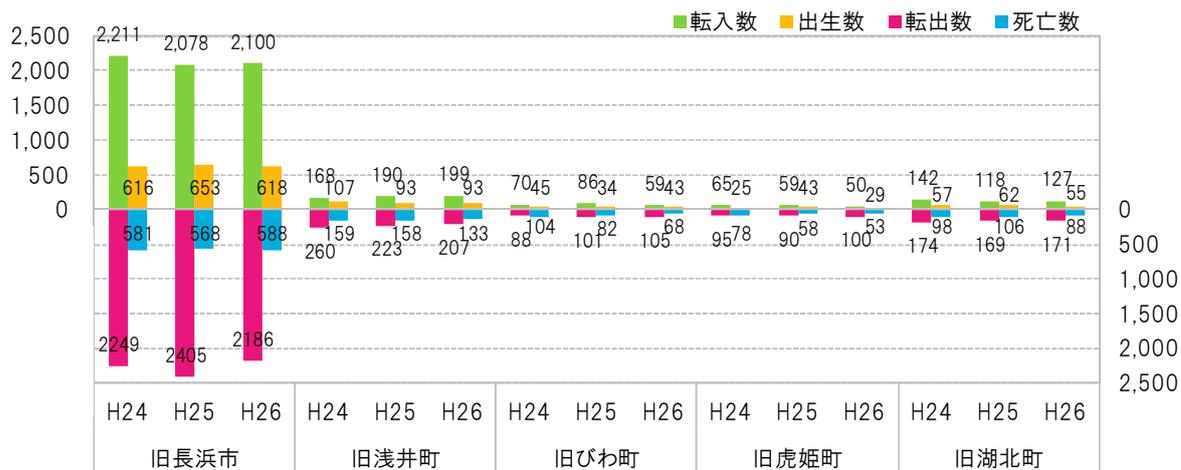
図 1.1-5 社会動態・自然動態の推移

○人口動態を年齢階層別にみると、特に 20～30 歳代において大きな減少がみられ、若年層の減少があることがわかります。



出典：長浜市調べ

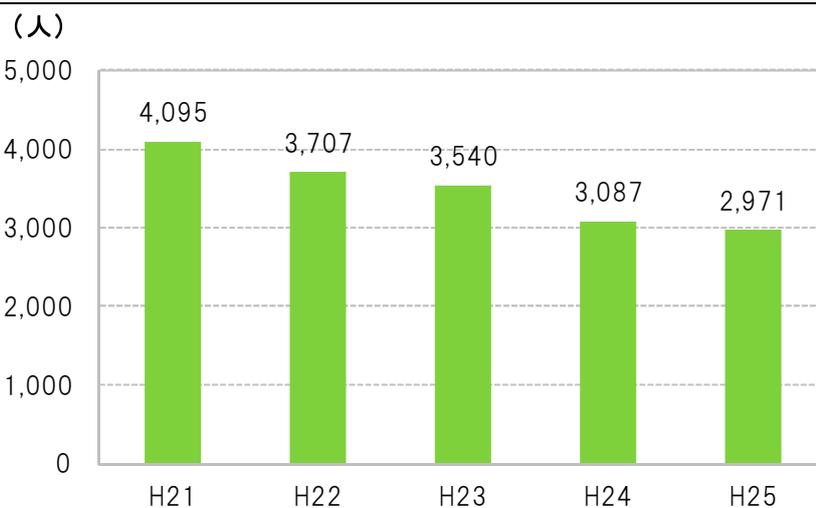
図 1.1-6 年齢階層別社会動態・自然動態の推移



出典：長浜市資料

図 1.1-7 地域別社会動態・自然動態の推移

○外国人登録者数は年々減少傾向にあります。平成 25 年時点で約 3,000 人の登録があります。

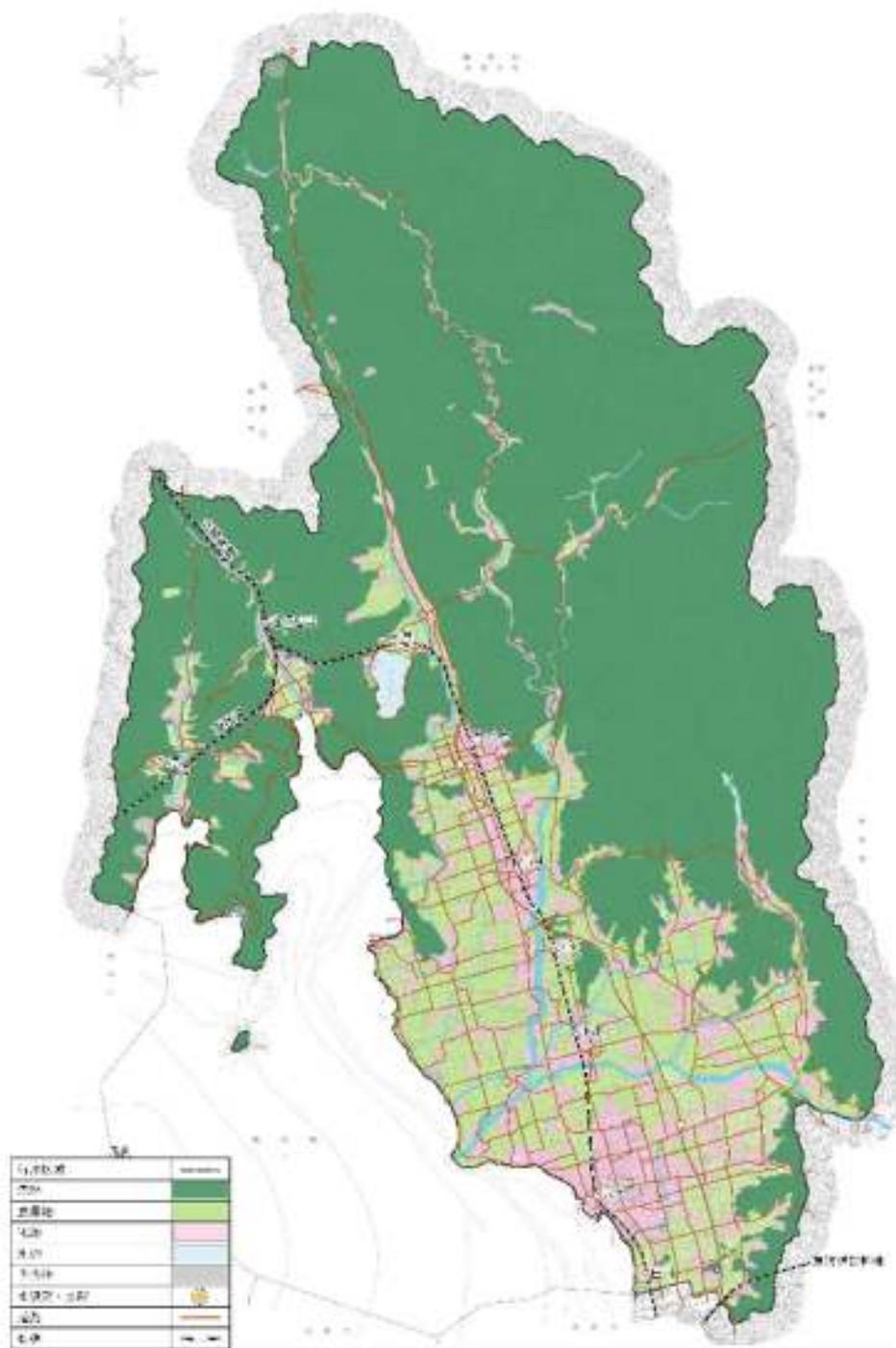


出典：滋賀県統計書

図 1.1-8 外国人登録者数の推移

1.2 土地利用

○長浜市の土地利用現況をみると、市南部では農用地及び宅地（住宅地、工業用地、その他宅地）としての利用が多く、北部では森林としての利用が多くなっています。



出典：長浜市国土利用計画

図 1.2-1 土地利用現況図

- 長浜市の土地利用構想をみると、長浜駅周辺を都市中心核とした都市地域、その北部から余呉までの一帯や近江塩津、永原を含む田園都市地域、琵琶湖岸を中心とした琵琶湖共生地域、森林部を中心として森林共生地域が設定されています。
- また、河毛・虎姫・高月・木之本を中心に、生産や消費、生活や経済活動など、観光に加え様々な分野で都市地域と有機的に連携を図る都市交流ゾーン、また余呉・近江塩津・永原を中心には豊かな緑や水がもたらす自然を活かし、訪れた観光客と地域住民との交流促進を図る山村交流ゾーンが位置づけられています。

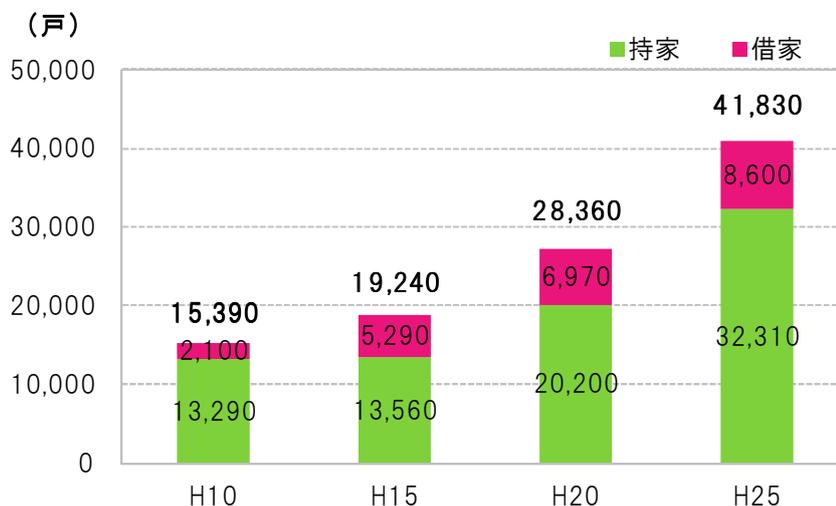


出典:長浜市国土利用計画

図 1.2-2 土地利用構想図

1.3 住宅・居住

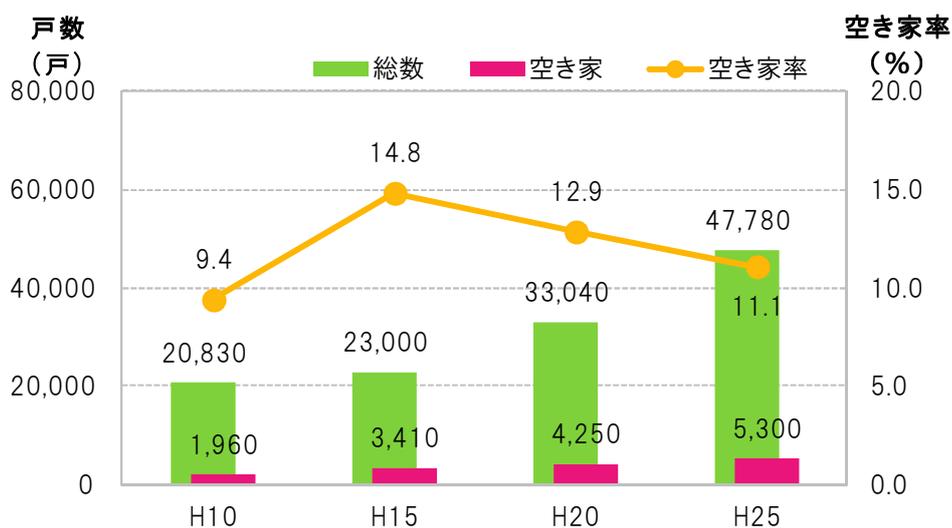
○所有の関係別に住宅数の推移をみると、総戸数の増加とともに持家比率も上昇し、平成 25 年時点では、約 77%が持家となっています。



出典：住宅・土地統計調査

図 1.3-1 住宅所有の関係別住宅数の推移

○居住の有無別に住宅数の推移をみると、平成 25 年時点で市内には約 5,300 戸の空き家があり、その数は年々増加しています。ただし、総戸数の伸びが非常に大きいため、全体に占める空き家の比率としては減少となっています。

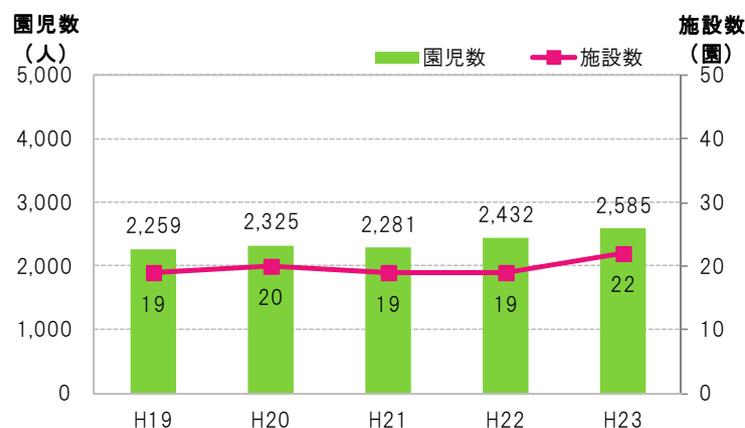


出典：住宅・土地統計調査

図 1.3-2 居住の有無別住宅数の推移

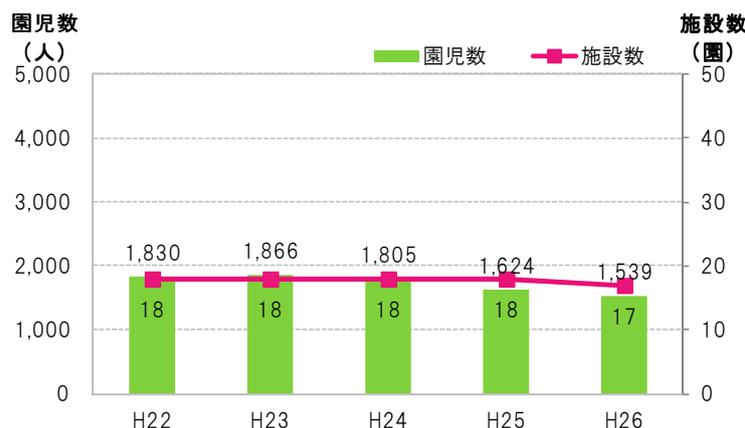
1.4 教育・子育て

- 教育施設数及び児童・生徒数の推移をみると、幼稚園・小学校・中学校の全てにおいて、生徒数が減少し、施設数も削減されています。
- 保育園については、園児数の増加とともに施設数も増加傾向にあります。



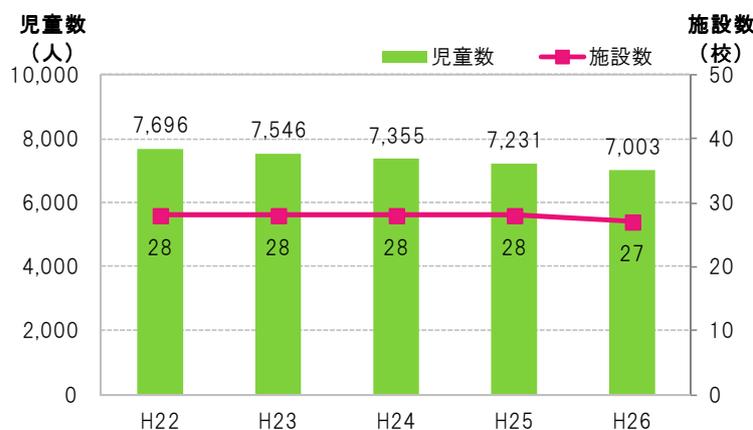
出典：統計で見る市町村のすがた

図 1.4-1 保育園数及び園児数の推移



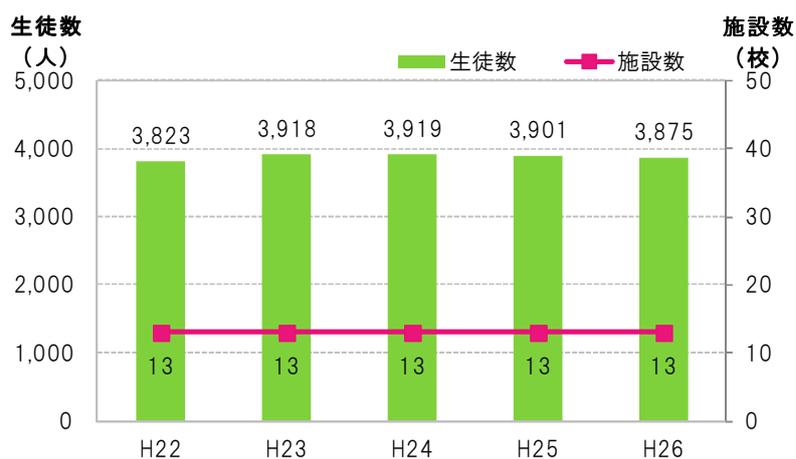
出典：学校基本調査

図 1.4-2 幼稚園数及び園児数の推移



出典：学校基本調査

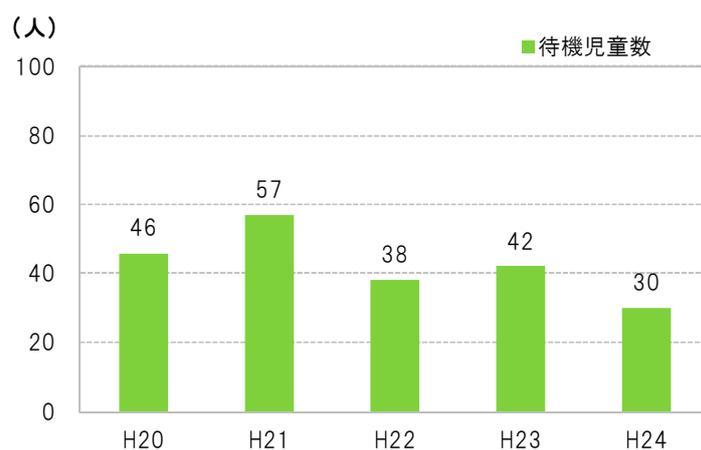
図 1.4-3 小学校数及び児童数の推移



出典: 学校基本調査

図 1.4-4 中学校数及び生徒数の推移

○待機児童数は、減少傾向にあるものの、市内で約 30 人ほど存在しています。

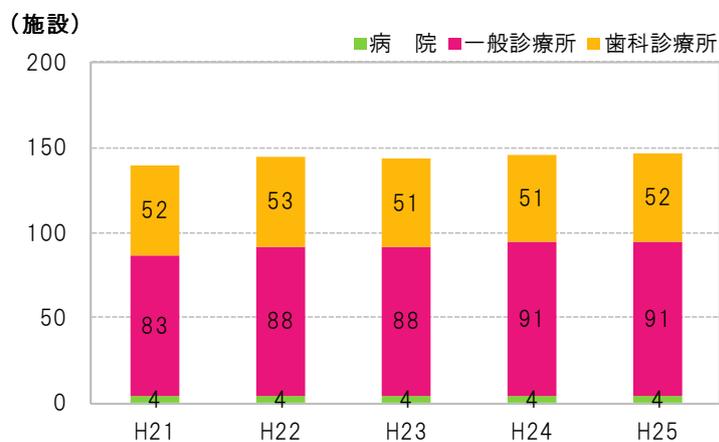


出典: 統計で見る市町村のすがた

図 1.4-5 待機児童数の推移

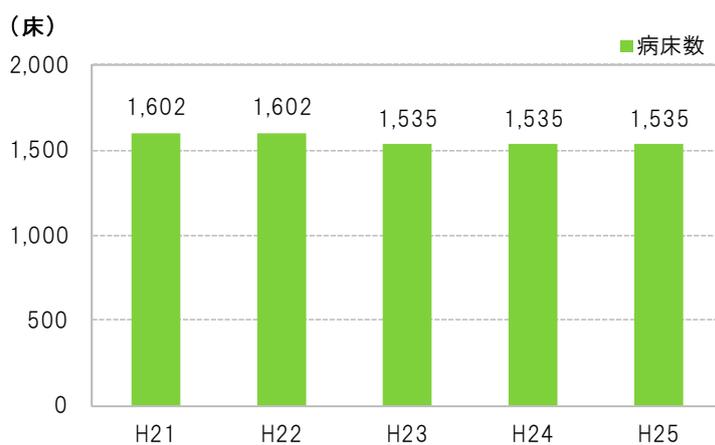
1.5 医療・福祉

○医療施設数及び病床数の推移をみると、近年は大きな変化もなく、ほぼ横ばいで推移しています。



出典：医療施設調査

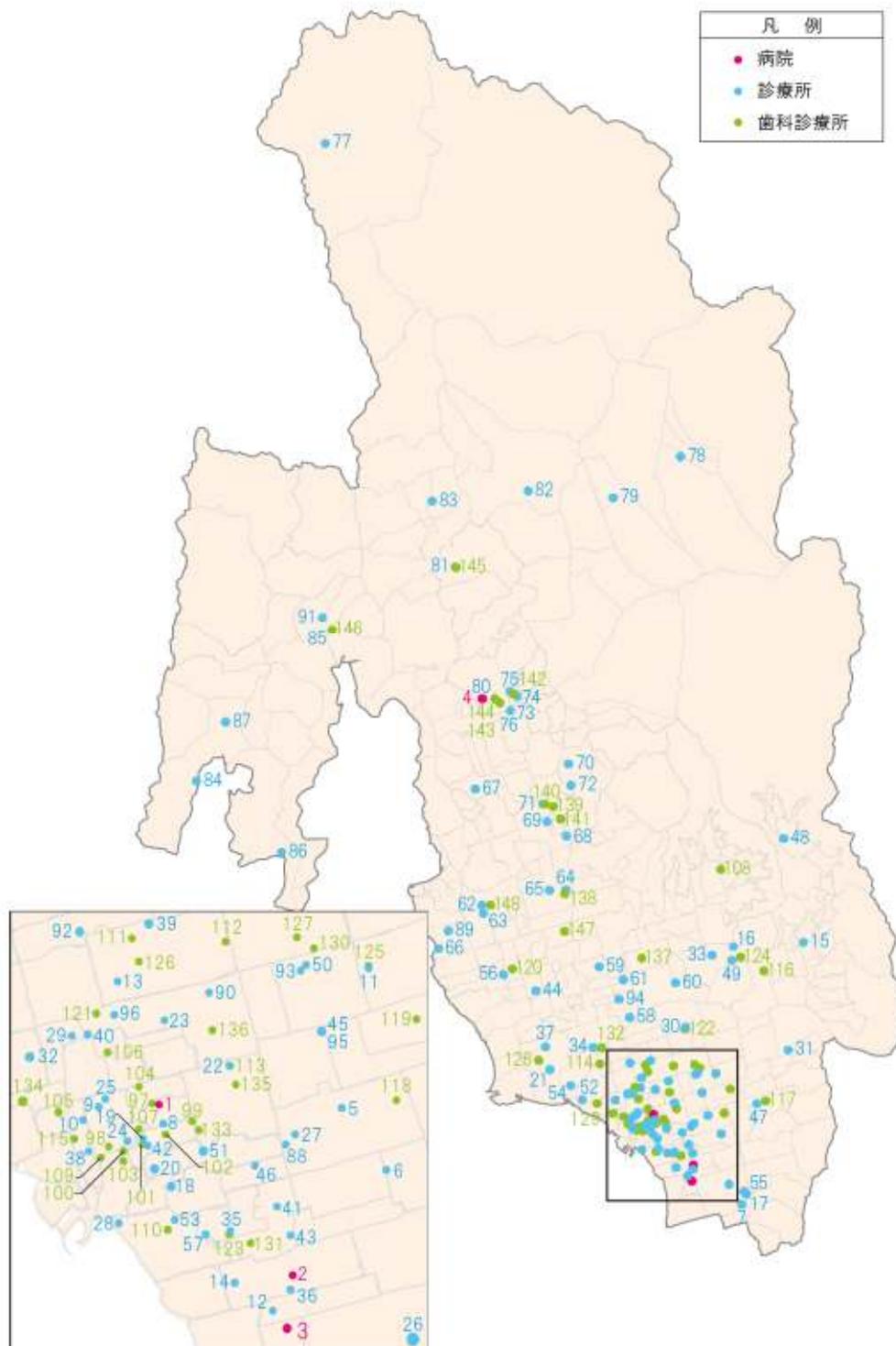
図 1.5-1 医療施設数の推移



出典：医療施設調査

図 1.5-2 病床数の推移

○市内の医療施設の分布と、各施設の開業科目は以下の通りです。



出典：国土数値情報(H26)

図 1.5-3 医療施設の分布

表 1.5.1 開業科目(1)

No	区分	施設名	診療科目
1	病院	長浜赤十字病院	内科 消化器内科 糖尿病・内分泌内科 精神科 神経内科 呼吸器内科 循環器内科 血液内科 小児科 外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 呼吸器外科 乳腺外科 皮膚科 泌尿器科 こう門外科 産科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科
2	病院	市立長浜病院	内科 消化器内科 神経内科 呼吸器内科 循環器内科 小児科 外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 呼吸器外科 心臓血管外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科 歯科 歯科口腔外科 麻酔科
3	病院	セフィロ病院	内科 精神科 老年精神科
4	病院	長浜市立湖北病院	内科 消化器内科 精神科 神経内科 呼吸器内科 循環器内科 小児科 外科 整形外科 皮膚科 泌尿器科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科 歯科口腔外科 麻酔科
5	診療所	(医)紫水会垣見医院	内科 リハビリテーション科
6	診療所	算医院	内科 小児科 消化器科
7	診療所	(福)滋賀県社会福祉事業団老人ホーム長浜荘	内科
8	診療所	堤内科医院	内科 小児科
9	診療所	西川医院	内科 呼吸器科
10	診療所	華房クリニック	内科 小児科
11	診療所	(医)圭佑会澤医院	内科 小児科 リハビリテーション科 放射線科
12	診療所	(医)下坂クリニック	内科 小児科 泌尿器科
13	診療所	(医)北嶋医院	内科 小児科 胃腸科
14	診療所	(医)岩本整形外科	整形外科 リハビリテーション科 リウマチ科 麻酔科
15	診療所	浅井診療所	内科 小児科
16	診療所	(福)滋賀県社会福祉事業団(特養)ふくら診療所	内科
17	診療所	(特養)青浄苑診療所	精神科
18	診療所	(医)松原耳鼻咽喉科医院	耳鼻咽喉科
19	診療所	中西医院	内科 小児科
20	診療所	(医)橋場レディスクリニック	産婦人科 内科 小児科 リハビリテーション科
21	診療所	(医)橋本医院	内科 小児科 神経内科 リハビリテーション科
22	診療所	(医)厚生会三愛眼科	眼科
23	診療所	(医)クリニック・ムライ	内科 小児科 リハビリテーション科
24	診療所	(医)メディカルアート澤田医院	内科 小児科
25	診療所	(医)紫水会近藤クリニック	内科 循環器内科 消化器内科 リハビリテーション科
26	診療所	東野医院	内科 小児科 リハビリテーション科 胃腸科
27	診療所	白川眼科クリニック	眼科
28	診療所	佐藤クリニック	産婦人科 小児科
29	診療所	(医)布施クリニック	整形外科 脳神経外科 内科 リハビリテーション科 放射線科
30	診療所	(医)順清会小林クリニック	内科 小児科 循環器科
31	診療所	(医)岡崎医院	内科 小児科 リハビリテーション科
32	診療所	澤田耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科
33	診療所	(医)浩和会おしたにクリニック	内科 小児科 リハビリテーション科
34	診療所	中川医院	内科 小児科 リハビリテーション科 循環器科
35	診療所	(医)下坂クリニックはなの木下坂クリニック	内科 消化器科 リハビリテーション科 小児科
36	診療所	(福)湖北会あそしあ	内科
37	診療所	(特養)青芳診療所	内科
38	診療所	アップルクリニック	心療内科 精神科
39	診療所	(医)つつみクリニック	内科 心療内科 小児科 精神科
40	診療所	滋賀県赤十字血液センター長浜出張所	内科
41	診療所	(医)かねい皮膚科クリニック	皮膚科
42	診療所	びわこ学園長浜診療所	内科 小児科
43	診療所	くもん医院	呼吸器科 内科 アレルギー科
44	診療所	(医)東川クリニック	内科 小児科 呼吸器科 循環器科
45	診療所	出口皮膚科	皮膚科
46	診療所	(医)おくだ医院	内科
47	診療所	(医)森上内科循環器科クリニック	内科 循環器科
48	診療所	あざいリハビリテーションクリニック	内科 小児科 皮膚科 リハビリテーション科 整形外科 歯科
49	診療所	嶋田ファミリークリニック	内科 小児科 呼吸器科 胃腸科
50	診療所	(医)愛帆会よしだクリニック	形成外科 整形外科 皮膚科
51	診療所	おくのこどもクリニック	小児科
52	診療所	佐野クリニック	内科 リハビリテーション科

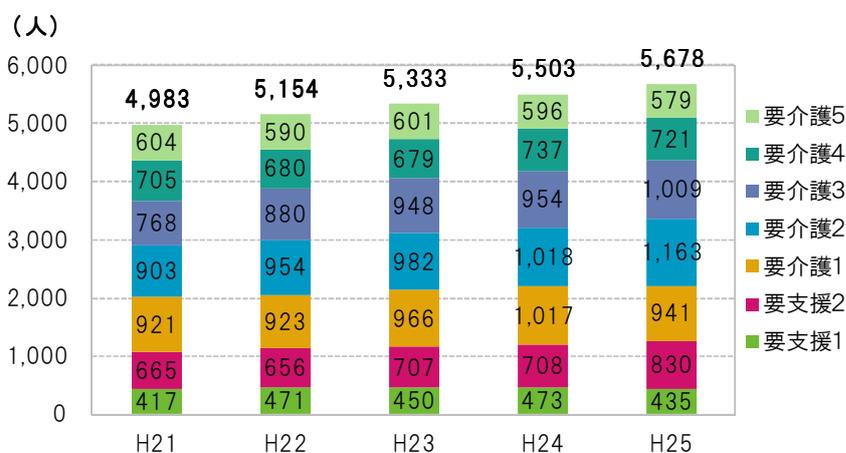
表 1.5.2 開業科目(2)

No	区分	施設名	診療科目
53	診療所	のぞと内科	内科
54	診療所	(株)TKX長浜工場内診療所	内科
55	診療所	(特養)アンタレス診療所	精神科
56	診療所	(医)中浜医院休日びわ診療所	内科 小児科
57	診療所	尾崎眼科	眼科
58	診療所	太田医院	内科 消化器科
59	診療所	湖北グループクリニック	内科 小児科 リハビリテーション科 精神科
60	診療所	(医)さざなみ整形外科	整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科
61	診療所	虎姫診療所	内科 小児科
62	診療所	(医)江村医院	内科 小児科
63	診療所	源内クリニック	内科 小児科 呼吸器科 循環器科
64	診療所	みやこクリニック	外科 内科 整形外科 形成外科 リハビリテーション科
65	診療所	(医)安達クリニック	内科 小児科
66	診療所	(特養)湖北水鳥の里診療所	内科
67	診療所	上松医院	内科 消化器科 精神科 神経科
68	診療所	日本電気硝子(株)滋賀高月事業場診療所	内科
69	診療所	(医)安井医院	内科 呼吸器科 小児科
70	診療所	(医)雨森医院	内科 小児科
71	診療所	(医)布施内科医院	内科 胃腸科 循環器科 小児科 リハビリテーション科
72	診療所	(特養)けやきの杜診療所	内科
73	診療所	荻野医院	内科 呼吸器科 循環器科
74	診療所	岩根医院	内科 小児科
75	診療所	前川医院	内科 外科 皮膚科
76	診療所	(医)幸心会たきはた眼科	眼科
77	診療所	長浜市立湖北病院中河内診療所	内科
78	診療所	長浜市立湖北病院金居原診療所	内科
79	診療所	長浜市立湖北病院杉野診療所	内科
80	診療所	(特養)伊香の里診療所	内科
81	診療所	中之郷診療所	内科 小児科
82	診療所	中之郷診療所上丹生出張診療所	内科 小児科
83	診療所	中之郷診療所今市出張診療所	内科 小児科
84	診療所	(特養)奥びわこ	内科
85	診療所	塩津診療所	内科 小児科
86	診療所	永原診療所菅浦出張診療所	内科 小児科 外科
87	診療所	永原診療所	内科 小児科 外科
88	診療所	長浜米原休日急患診療所	内科 小児科
89	診療所	(特養)湖北朝日の里診療所	内科
90	診療所	よねざわ皮膚科クリニック	皮膚科
91	診療所	(特養)まんてん塩津診療所	内科
92	診療所	(一財)名古屋公衆医学研究所附属診療所滋賀連絡事務所	内科
93	診療所	(医)弘鳳会おぐりクリニック	眼科 アレルギー科
94	診療所	(特養)姉川の里診療所	内科
95	診療所	(医)終英会佐々木クリニック	内科 放射線科
96	診療所	堤整形外科	整形外科 リハビリテーション科 リウマチ科
97	歯科診療所	いのくち歯科	歯科
98	歯科診療所	岡野歯科医院	歯科
99	歯科診療所	岡野耕一歯科医院	歯科
100	歯科診療所	西川歯科医院	歯科 小児歯科
101	歯科診療所	森島歯科医院	歯科
102	歯科診療所	西本歯科医院	歯科
103	歯科診療所	武田歯科医院	歯科 矯正歯科
104	歯科診療所	坂本歯科医院	歯科
105	歯科診療所	(医)北村歯科医院	歯科 矯正歯科 小児歯科
106	歯科診療所	松山歯科医院	歯科
107	歯科診療所	若森歯科医院	歯科
108	歯科診療所	浅井歯科診療所	歯科
109	歯科診療所	藤井歯科医院	歯科
110	歯科診療所	高橋歯科医院	歯科 矯正歯科
111	歯科診療所	松岡歯科医院	歯科
112	歯科診療所	(医)中村歯科	歯科 小児歯科

表 1.5.3 開業科目(3)

No	区分	施設名	診療科目
113	歯科診療所	成田歯科医院	歯科 矯正歯科
114	歯科診療所	森歯科医院	歯科
115	歯科診療所	つじ歯科医院	歯科 小児歯科
116	歯科診療所	(医)しろやま歯科	歯科
117	歯科診療所	樋口歯科	歯科
118	歯科診療所	川崎歯科医院	歯科 歯科口腔外科
119	歯科診療所	廣部歯科医院	歯科
120	歯科診療所	川瀬歯科医院	歯科 小児歯科
121	歯科診療所	中瀬歯科医院	歯科 小児歯科
122	歯科診療所	伊吹歯科クリニック	歯科
123	歯科診療所	笹口歯科医院	歯科 小児歯科
124	歯科診療所	小山内歯科医院	歯科
125	歯科診療所	(医)主佑会澤歯科医院	歯科 矯正歯科 小児歯科
126	歯科診療所	草野歯科	歯科
127	歯科診療所	しみず歯科医院	歯科
128	歯科診療所	牧歯科医院	歯科 小児歯科
129	歯科診療所	かが井歯科	歯科 小児歯科 歯科口腔外科
130	歯科診療所	ノア歯科クリニック	歯科 小児歯科
131	歯科診療所	ほんだ歯科クリニック	歯科 小児歯科
132	歯科診療所	本康歯科クリニック	歯科 矯正歯科 小児歯科
133	歯科診療所	オリーブ歯科	歯科 小児歯科
134	歯科診療所	祇園歯科	歯科 小児歯科
135	歯科診療所	ハート歯科医院	歯科 矯正歯科 小児歯科
136	歯科診療所	たかしな歯科クリニック	歯科 矯正歯科 小児歯科
137	歯科診療所	饗場歯科医院	歯科
138	歯科診療所	やす歯科医院	歯科 矯正歯科 小児歯科
139	歯科診療所	松本歯科医院	歯科
140	歯科診療所	中村歯科	歯科 矯正歯科 小児歯科
141	歯科診療所	(医)安井歯科	歯科
142	歯科診療所	大音歯科医院	歯科
143	歯科診療所	(医)清悠会横井歯科医院	歯科
144	歯科診療所	澤渡歯科医院	歯科
145	歯科診療所	中之郷歯科診療所	歯科
146	歯科診療所	あおば横井歯科医院	歯科 小児歯科 歯科口腔外科
147	歯科診療所	西連寺歯科クリニック	歯科 小児歯科
148	歯科診療所	やまもと歯科	歯科 小児歯科

○要支援・要介護認定者数は年々増加の傾向にあり、平成25年時点で約5,700人となっています。



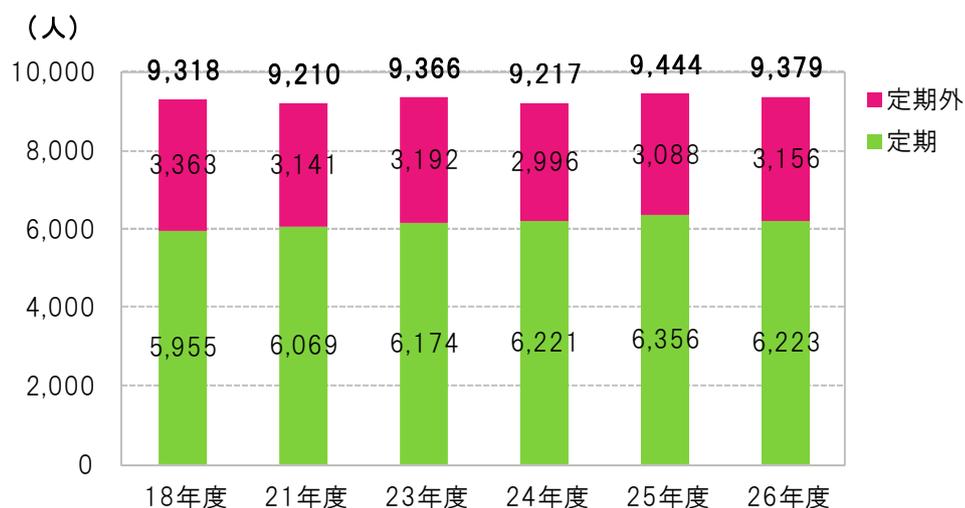
出典：介護保険事業状況報告(年報)

図 1.5-4 要支援・要介護認定者数

1.6 都市・交通

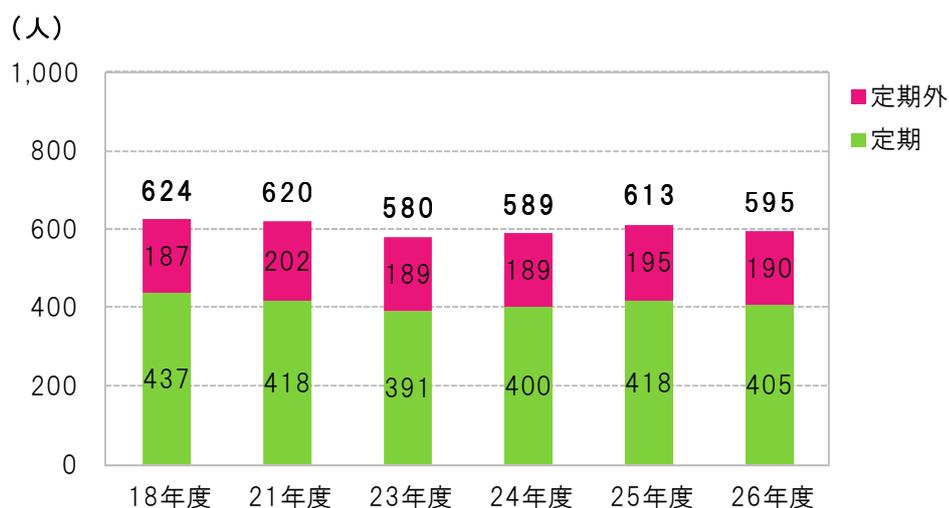
○長浜市の交通網（道路・バス・鉄道網）

○市内の鉄道駅における利用実績（日あたり乗車人数）の推移をみると、北陸本線では約 9,400 人、湖西線では約 600 人となっており、ほぼ横ばいで推移しています。



出典：滋賀県交通戦略課

図 1.6-1 鉄道利用実績の推移(北陸本線)



出典：滋賀県交通戦略課

図 1.6-2 鉄道利用実績の推移(湖西線)

- 市内で運行するコミュニティバス・デマンドタクシーの利用実績をみると、利用者規模としては、高山線・浅井線・びわ虎姫線が最も多く、次いで木之本米原線、柳ヶ瀬線・丹生線・片岡西線と続いています。
- 利用者数の推移をみると、多くの路線において、5年間で10%~50%の減少となっています。ただし、びわ地区（455.2%）、木之本地区（207.9%）、西浅井ネットワーク線（113.1%）と大きな増加傾向となっている路線もあります。

表 1.6.1 コミュニティバス・デマンドタクシーの利用実績の推移

	H22	H23	H24	H25	H26	H22→H26 変化率
木之本米原線	72,294	77,971	73,039	63,818	65,724	90.9%
近江長岡線	57,688	49,367	50,909	45,237	47,804	82.9%
伊吹登山口線	34,879	28,008	31,005	28,558	27,190	78.0%
長浜市内循環線	38,254	40,009	35,534	25,682	24,818	64.9%
高山線・浅井線・びわ虎姫線	159,376	153,365	141,555	129,578	116,337	73.0%
高月観音号	7,932	10,236	7,862	7,229	3,879	48.9%
金居原線	15,867	17,811	16,801	13,430	13,691	86.3%
菅浦線・深坂線	36,581	29,435	25,443	25,665	28,050	76.7%
柳ヶ瀬線・丹生線・片岡西線	47,307	47,882	44,009	41,776	41,021	86.7%
びわこ線・小谷山線	11,052	11,265	11,883	10,731	6,407	58.0%
西浅井交通ネットワーク線	3,708	3,507	3,481	3,751	4,193	113.1%
浅井地区	5,700	6,746	6,846	2,955	4,176	73.3%
びわ地区	250	298	290	943	1,138	455.2%
西黒田・神田地区	2,464	2,591	1,952	1,820	1,709	69.4%
木之本地区		390	560	876	811	207.9%

- 通勤流動をみると、市外への通勤先は米原市が最も多く、次いで彦根市と、鉄道路線沿いに続いています。市外から市内への通勤においても、同様米原市、彦根市と同様の傾向となっています。
- 通学流動をみると、市外へは彦根市や米原市、大津市への通学が多くなっています。市外からも同様に、米原市や彦根市からの通学が多い傾向にあります。

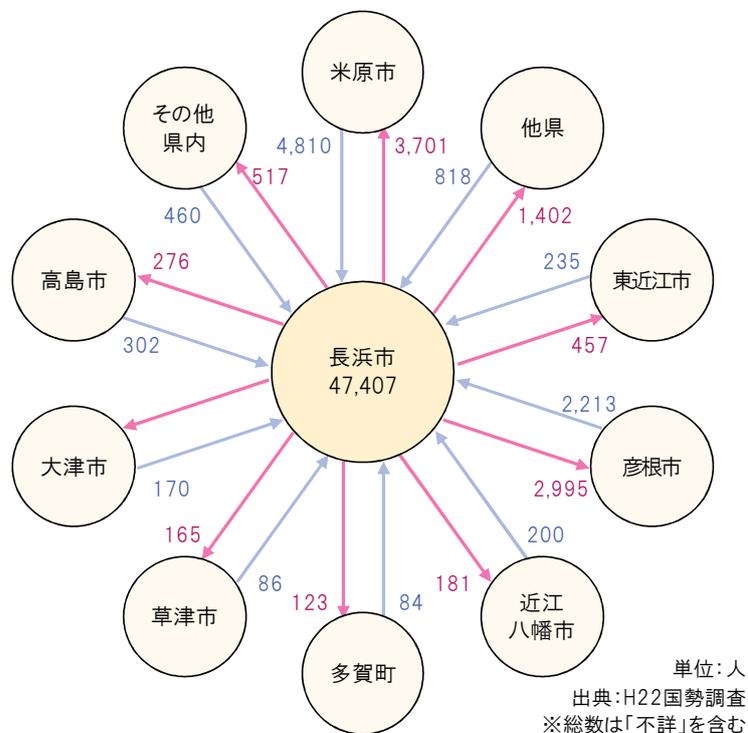


図 1.6-3 通勤流動

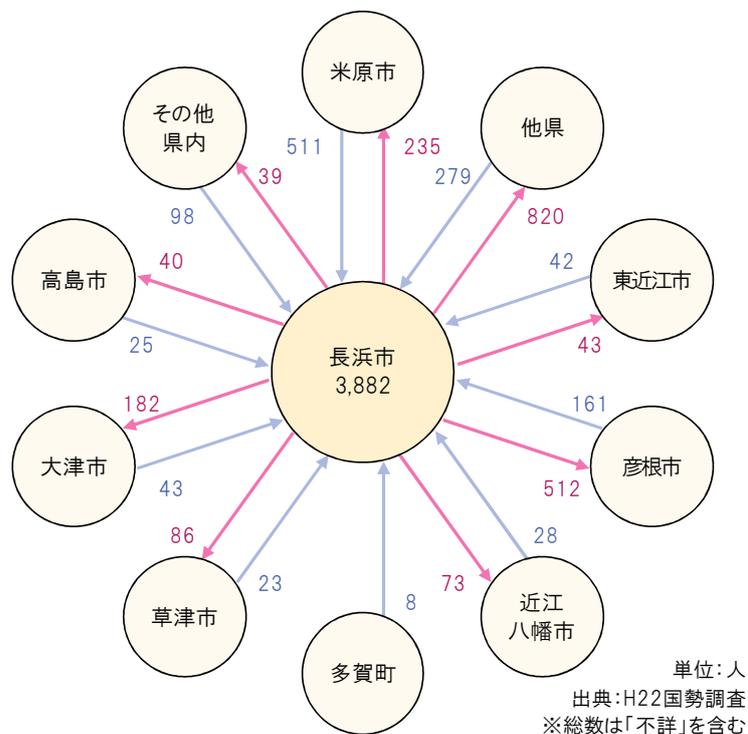


図 1.6-4 通学流動

1.7 防災・防犯

○長浜市地域防災計画に基づく被害想定図を以下に示します。

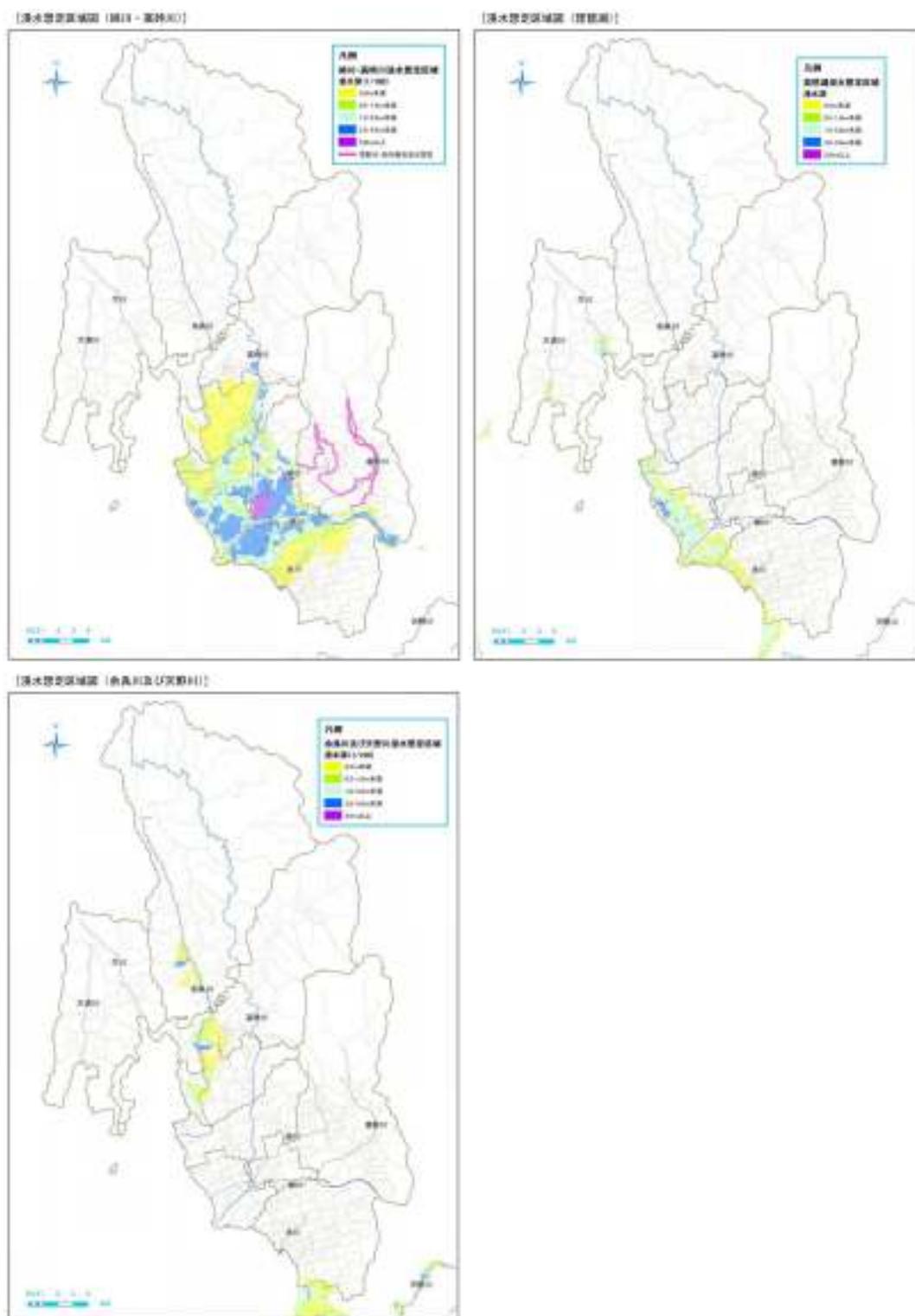


図 1.7-1 浸水想定区域図

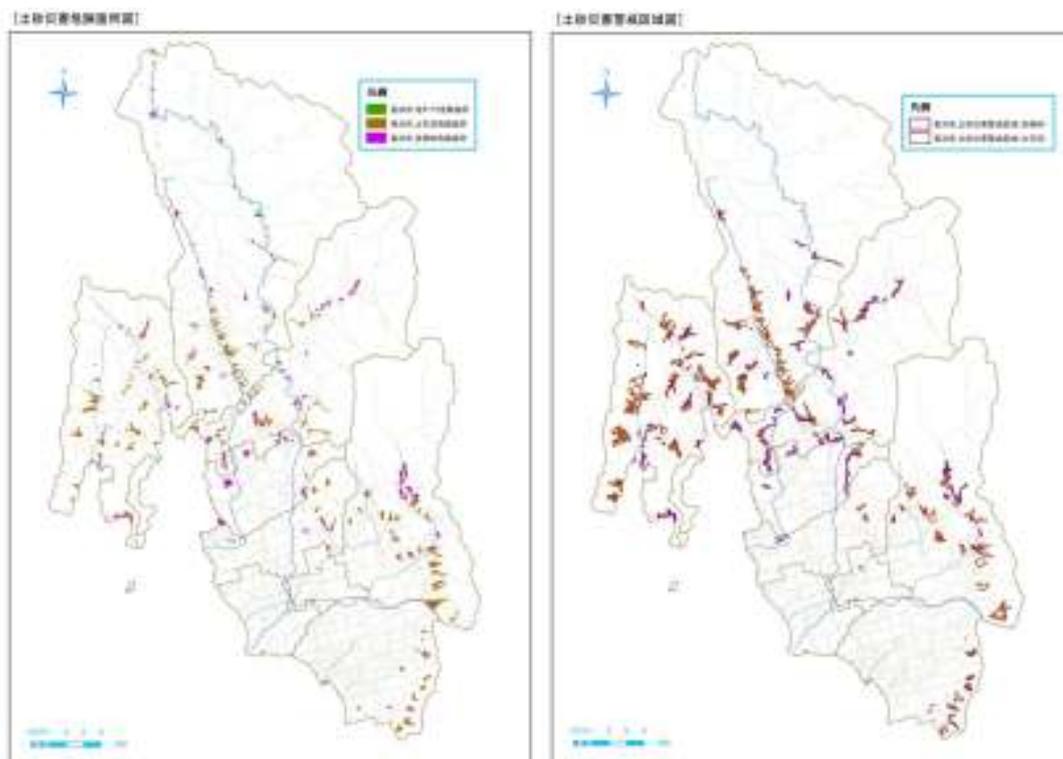


图 1.7-2 土砂災害危険箇所図及び土砂災害警戒区域図

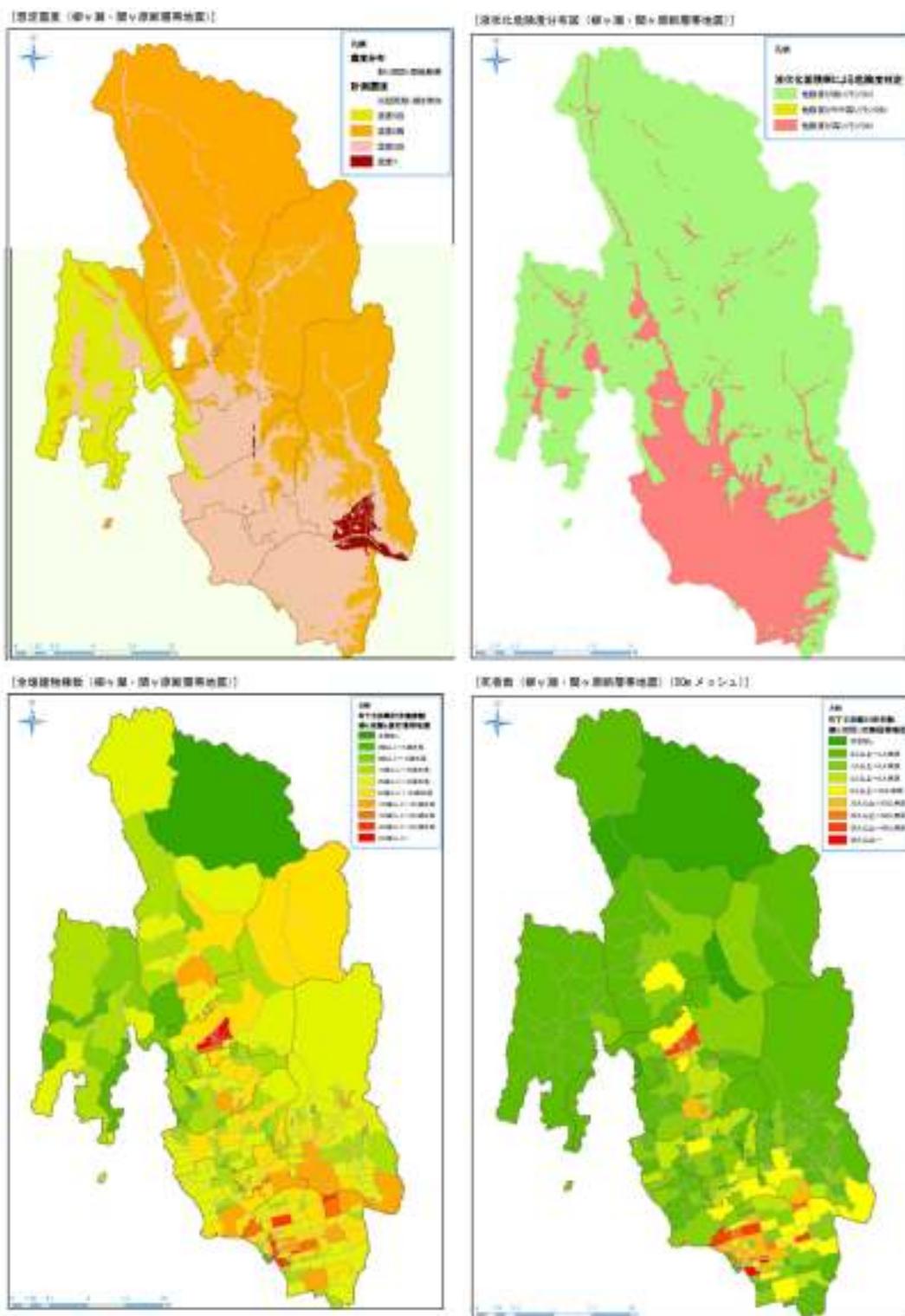


図 1.7-3 地震による被害想定図(柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯地震)

○滋賀県琵琶湖環境科学研究センターの予測に基づく、放射性物質拡散予測結果を示します。市内は、北西部は100mSv以上500mSv未満、その他は50mSv以上100mSv未満の予測となり、屋内退避（100mSv以上500mSv未満の地域はコンクリート屋内退避）の防護対策が必要とされています。

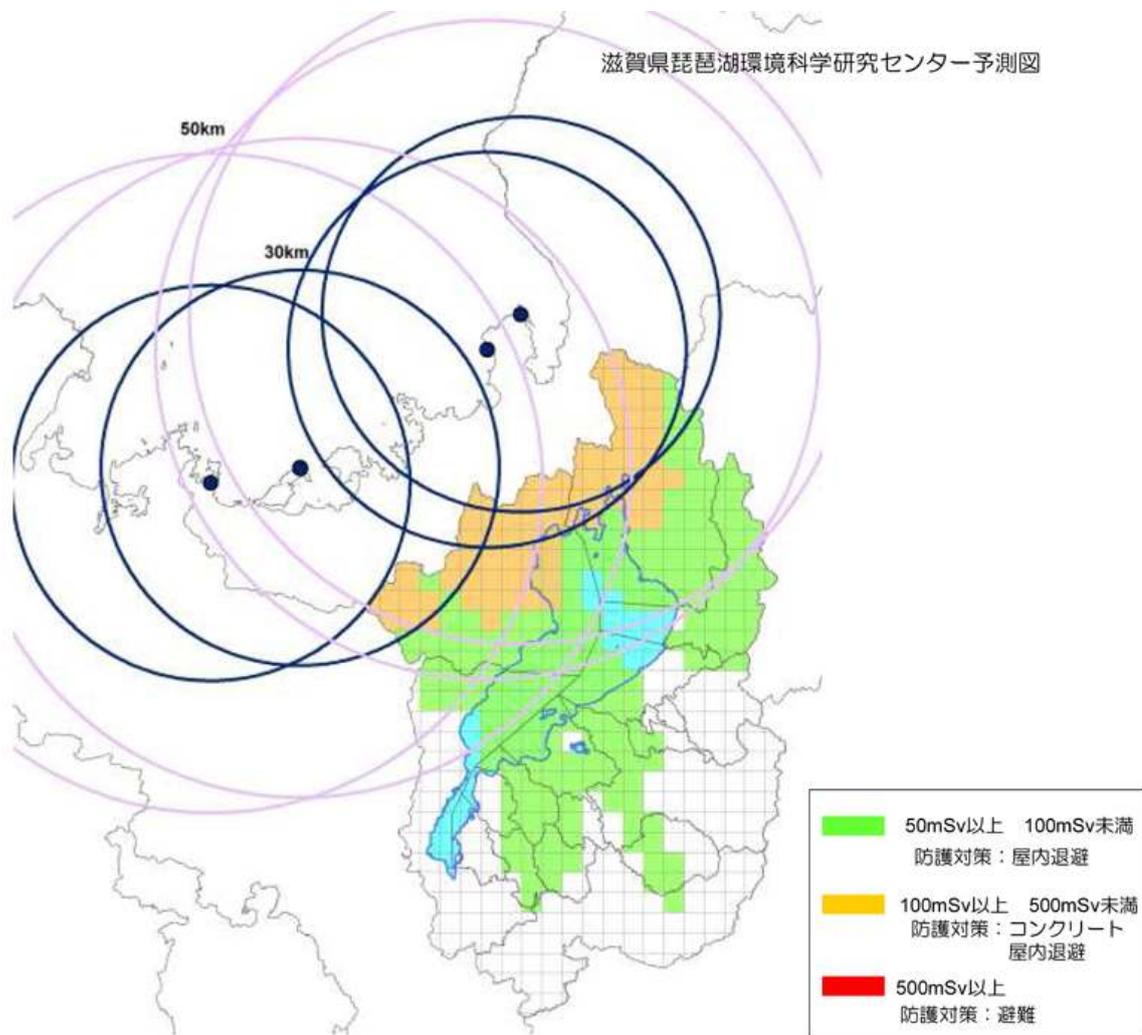
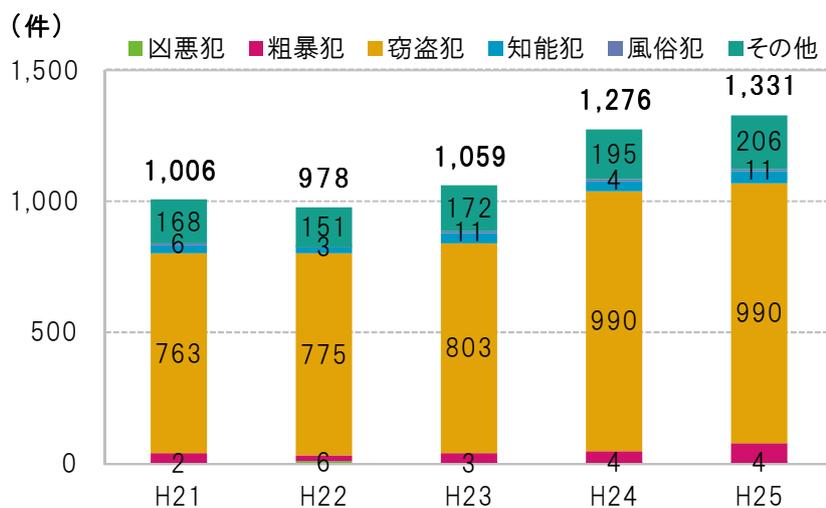


図 1.7-4 放射性物質拡散予測結果（甲状腺被ばく等価線量）

○犯罪認知件数は、やや増加の傾向が見られ、中でも窃盗犯罪が急激に増加しています。

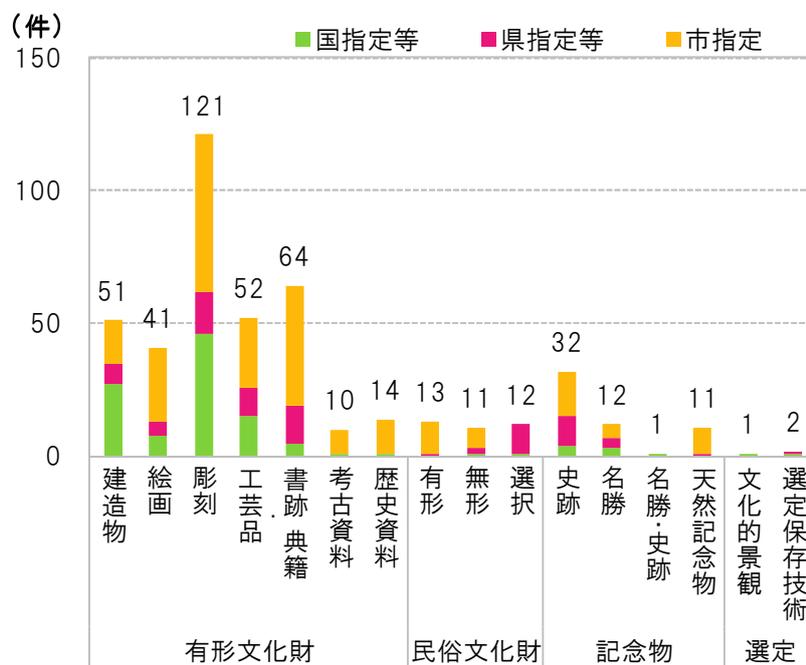


出典：滋賀県統計書

図 1.7-5 犯罪認知件数の推移

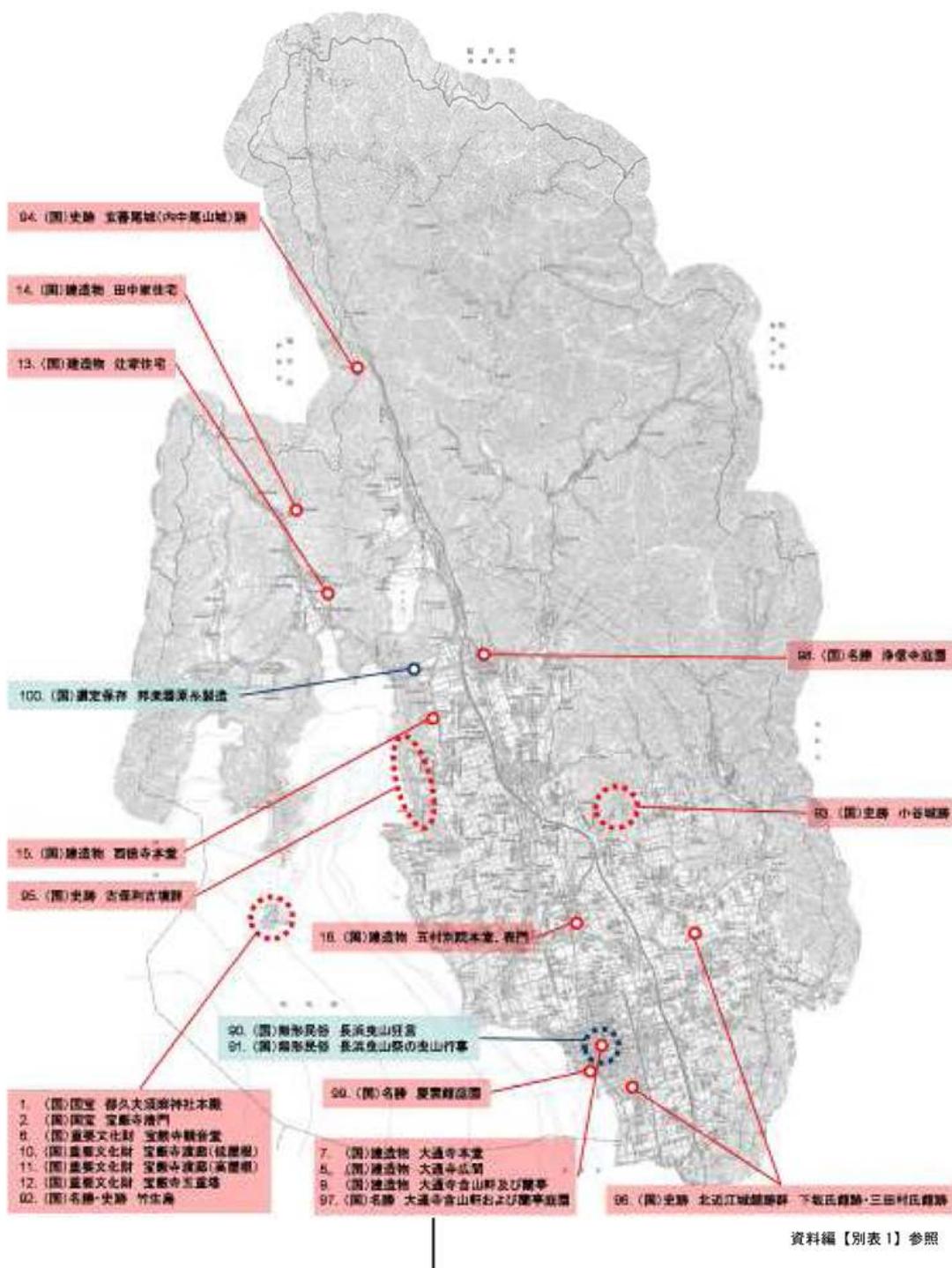
1.8 歴史・文化

○長浜市には、計 448 件の指定文化財の所在があり、彫刻、書跡・典籍、工芸品建造物の件数が多くなっています。特に彫刻の件数は、国指定、市指定ともに最も多くなっています。



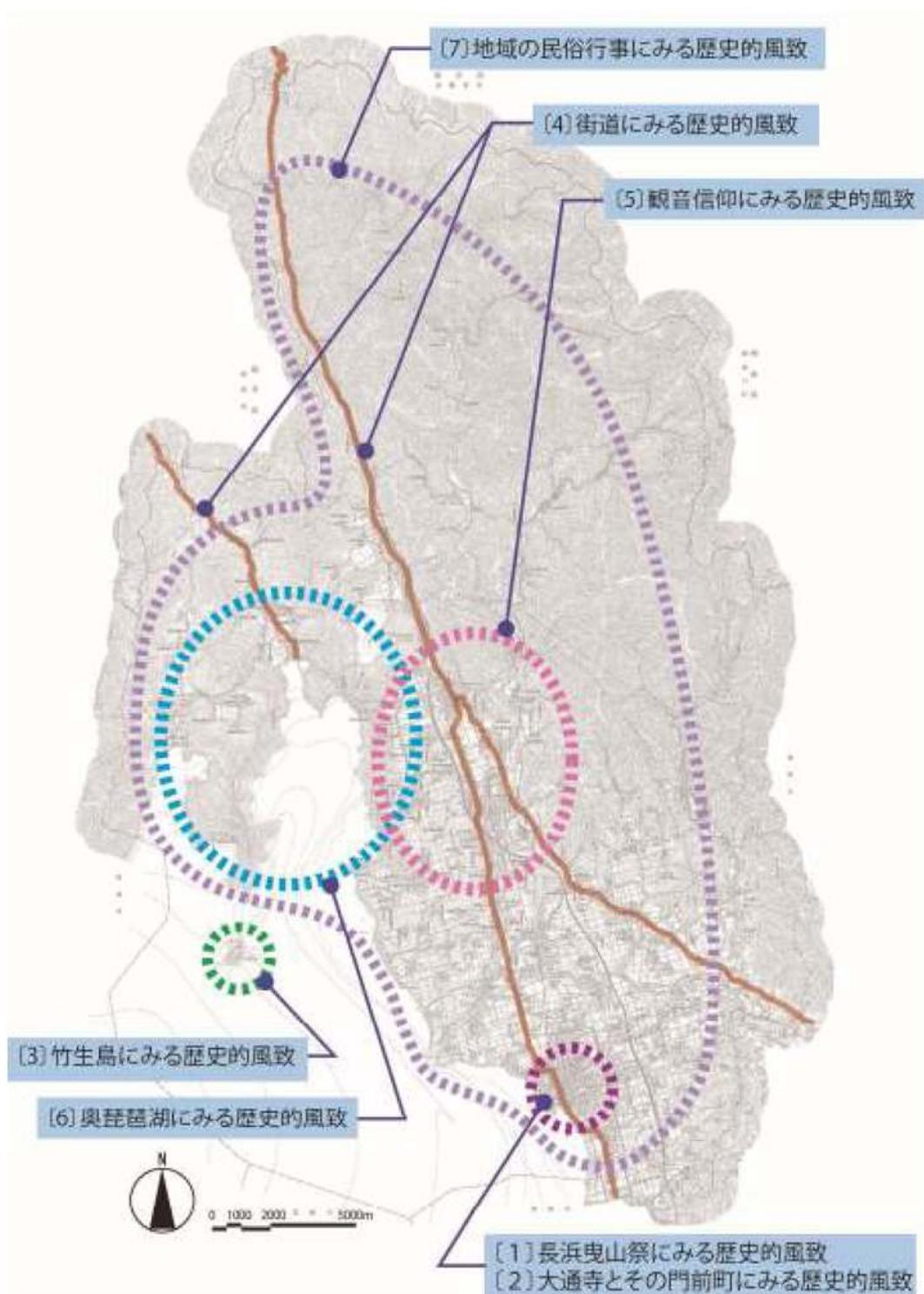
出典：長浜市歴史的風致維持向上計画

図 1.8-1 文化財の件数



出典:長浜市歴史の風致維持向上計画

図 1.8-2 国指定等文化財の分布

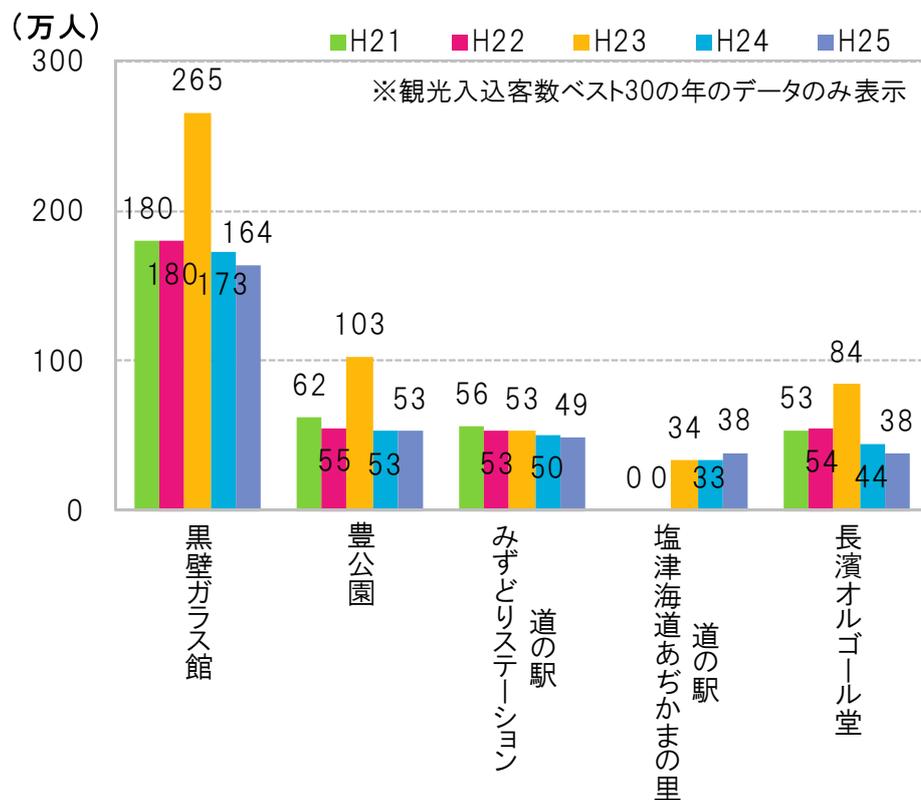


出典：長浜市歴史的風致維持向上計画

図 1.8-3 維持及び向上すべき歴史的風致

1.9 観光

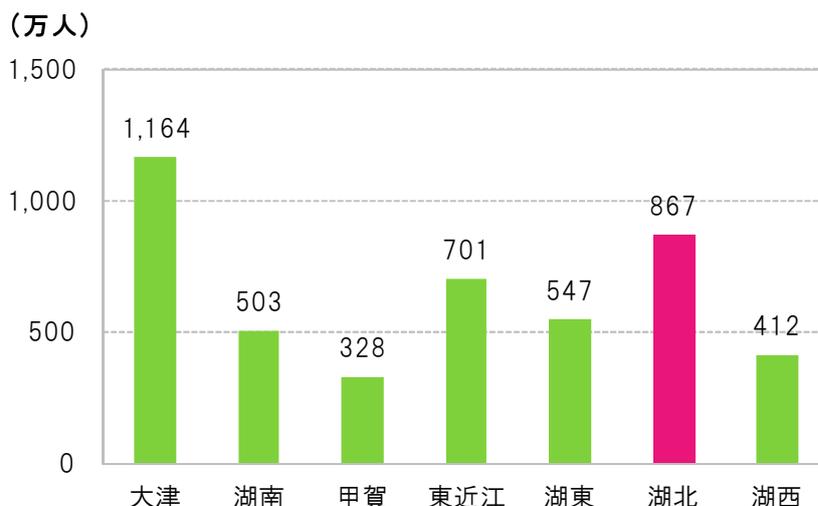
○市内の主要な観光地点（県調査における観光入込客数ベスト 30 地点）における入込客の推移をみると、黒壁ガラス館が最も多く、次いで豊公園、道の駅水鳥ステーション、長濱オルゴール館と続いています。平成 23 年度の客数が突出していますが、これは当時放映された大河ドラマ『江～姫たちの戦国～』の舞台となったことによる観光客増加が原因と考えられます。



出典：滋賀県観光入込客統計調査書

図 1.9-1 地点別観光入込客数の推移

○県内の地域間で観光客数の比較をすると、湖北地域（長浜市+米原市）は年間 867 万人と、県下では大津地域に次いで 2 番目の規模となっています。

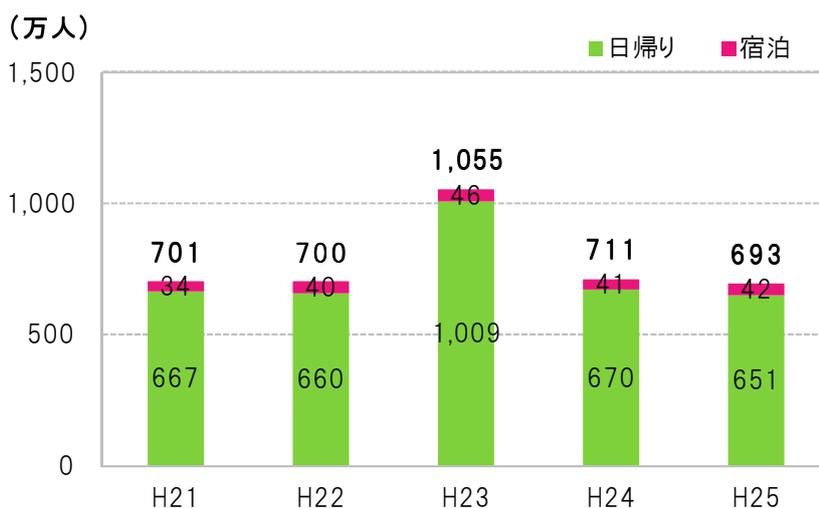


出典：滋賀県観光入込客統計調査書

地域	市町
大津	大津市
湖南	草津市 守山市 栗東市 野洲市
甲賀	甲賀市 湖南市
東近江	近江八幡市 東近江市 日野町 竜王町
湖東	彦根市 愛荘町 豊郷町 甲良町 多賀町
湖北	長浜市 米原市
湖西	高島市

図 1.9-2 地域別観光客数

○観光客の大半は日帰り客で、宿泊客はごく僅かとなっています。

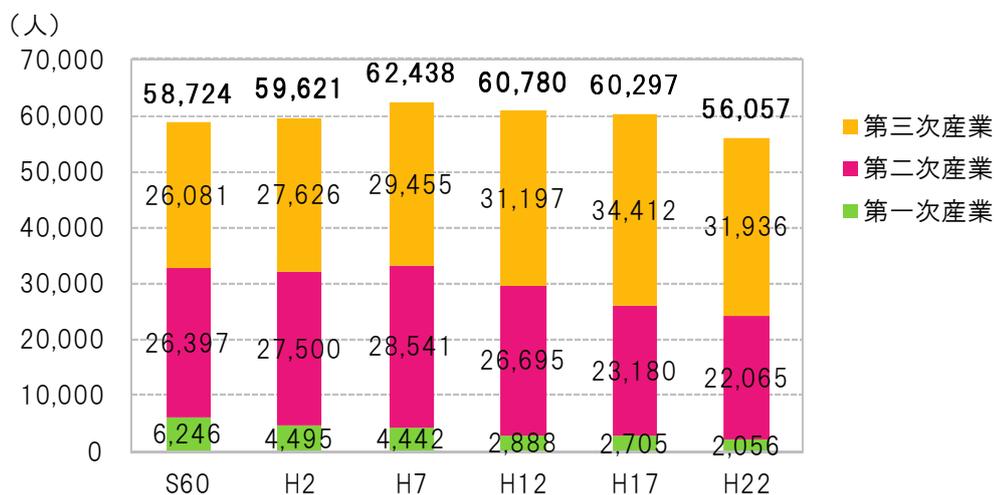


出典：滋賀県観光入込客統計調査書

図 1.9-3 市の観光入込客数の推移

1.10 産業・雇用

- 産業 3 区分別の就業者数をみると、平成 7 年以降、総数としては減少傾向にあり、平成 22 年時点で約 56,000 人となっています。
- 産業 3 分類別に内訳をみると、第三次産業就業者の割合が増加傾向にあり、第一次、及び第二次産業の就業者は減少傾向にあります。



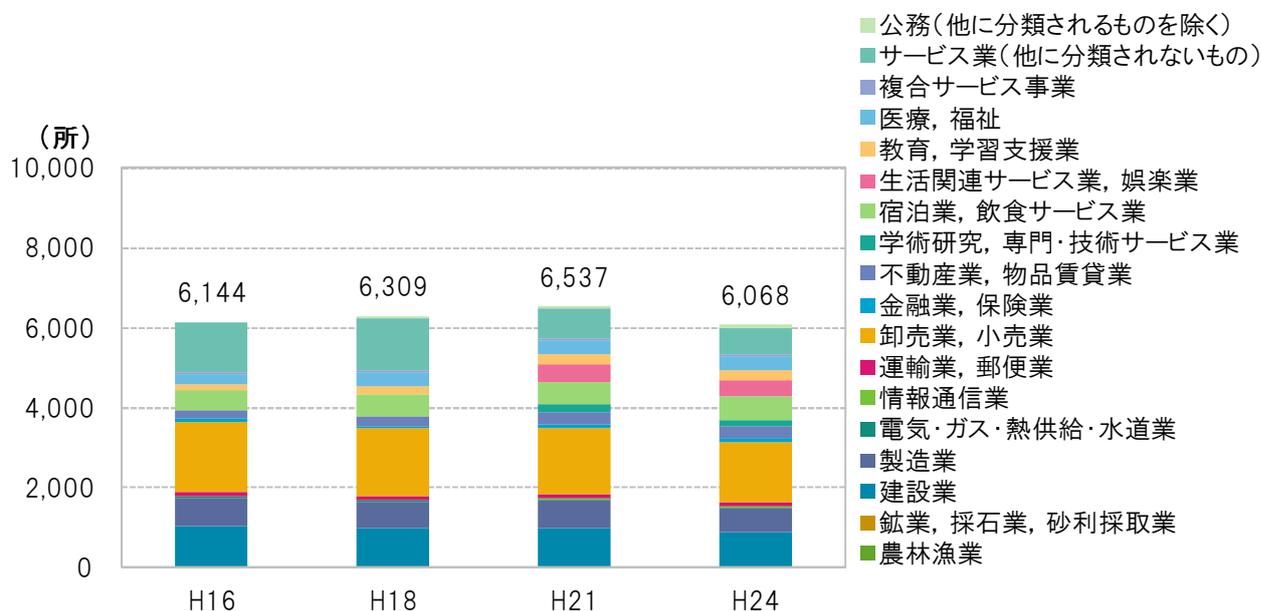
出典：国勢調査



出典：国勢調査

図 1.10-1 産業 3 区分別就業者及び内訳の推移

○産業分類別の事業所数推移をみると、平成 21 年以降、総数としては減少傾向にあり、平成 24 年時点で約 6,100 事業所となっています。近年の傾向として、教育・学習支援業や、生活関連サービス業・娯楽業に類する業種の事業者が増加しています。

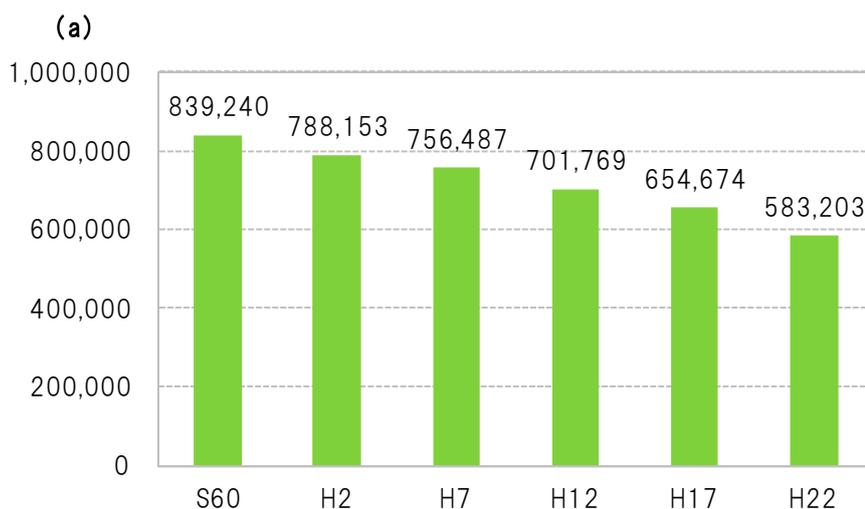


出典：事業所・企業統計調査(H16～H18)、経済センサス(H21～H24)

※H24の数値はH24経済センサス活動調査の事業所数に
H21経済センサス基礎調査の公営事業所数を足し合わせたもの

図 1.10-2 産業分類別事業所数の推移

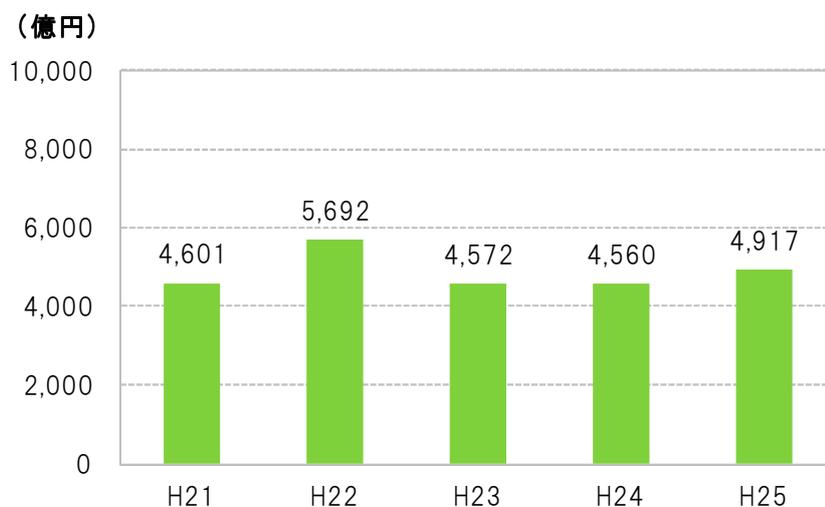
○経営耕地面積の推移は、年々減少が続いています。



出典：農林業センサス

図 1.10-3 経営耕地面積の推移

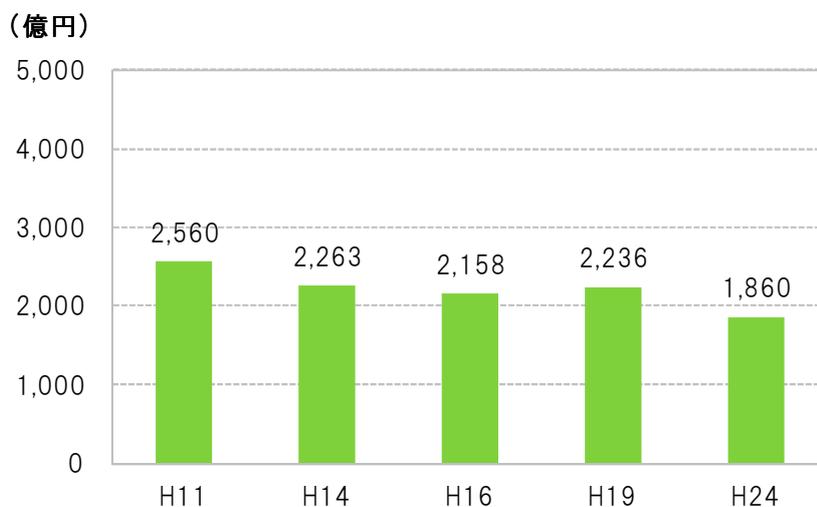
○製造品出荷額等の推移をみると、増減を繰り返しながら、約5,000億円規模で推移しています。



出典:工業統計調査

図 1.10-4 製造品出荷額等の推移

○年間商品販売額は、平成11年以降減少傾向にあり、平成24年時点では約1,900億円となっています。

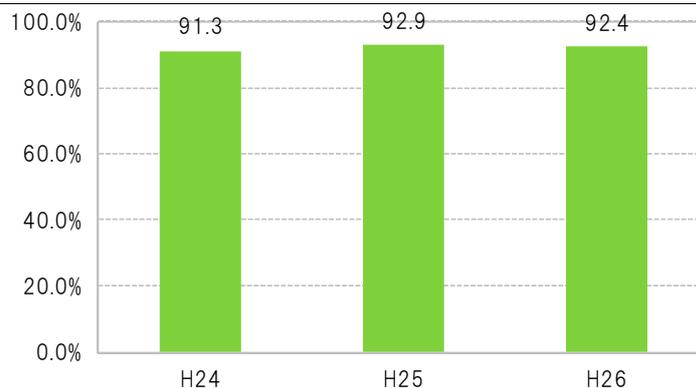


出典:商業統計(H11~H19)、経済センサス(H24)

図 1.10-5 年間商品販売額の推移

1.11 地域活動

○自治会加入率は90%を超えており、高い水準で推移しています。



出典：長浜市調べ

図 1.11-1 地域別自治会加入率の推移

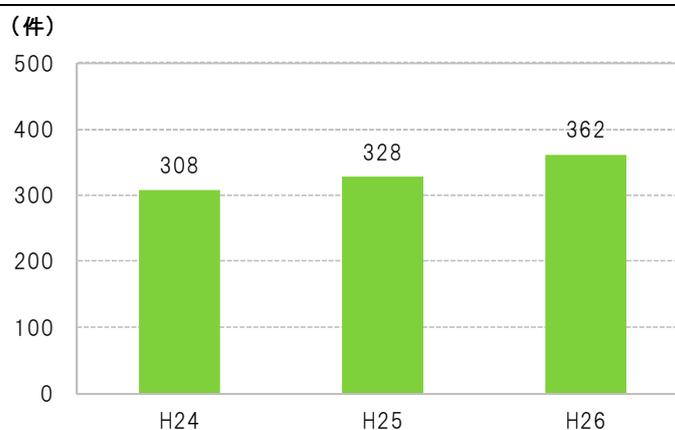
○社会教育・生涯学習の講座数は、平成26年時点で年間約360件となっています。



出典：長浜市調べ

図 1.11-2 社会教育・生涯学習の講座数

○ボランティア団体やまちづくり団体の登録件数は、平成26年時点で約360件となっています。



出典：長浜市調べ

図 1.11-3 ボランティア団体やまちづくり団体の登録件数

1.12 財政

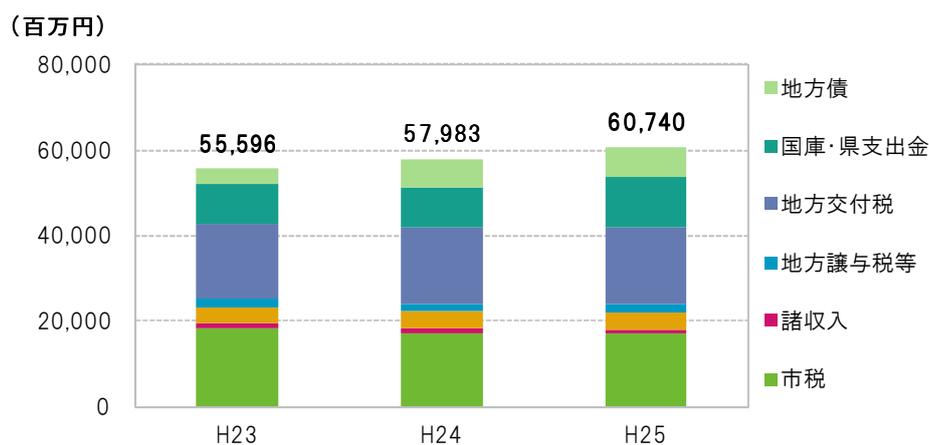


図 1.12-1 歳入決算額の推移

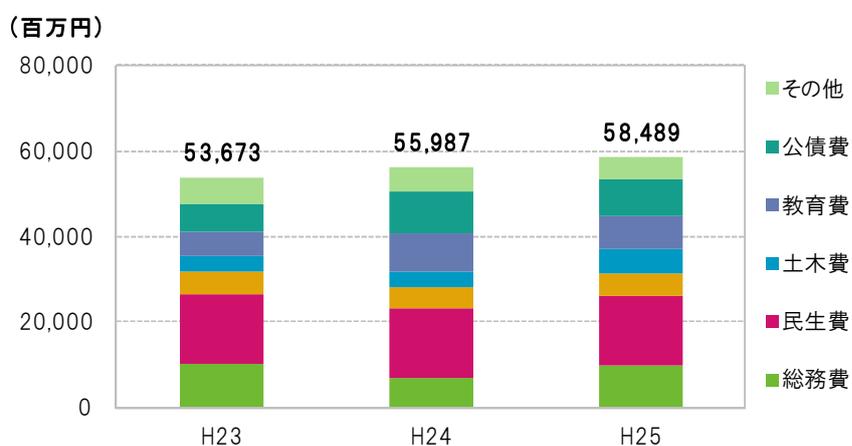


図 1.12-2 歳出決算額の推移

○財政力指数の推移

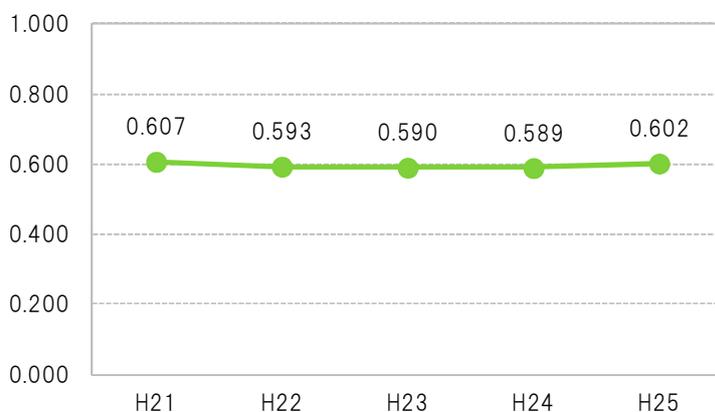
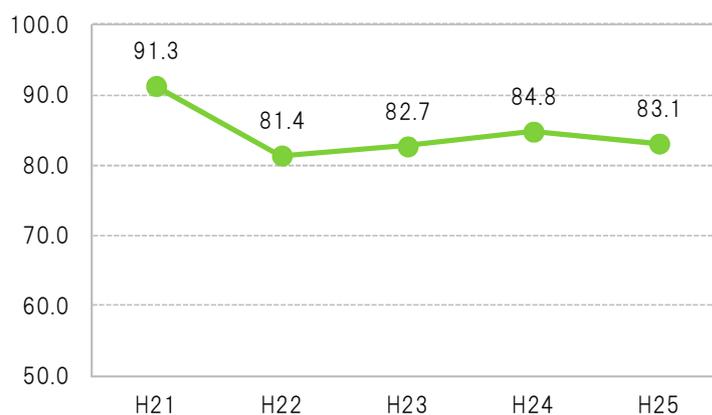


図 1.12-3 財政力指数の推移

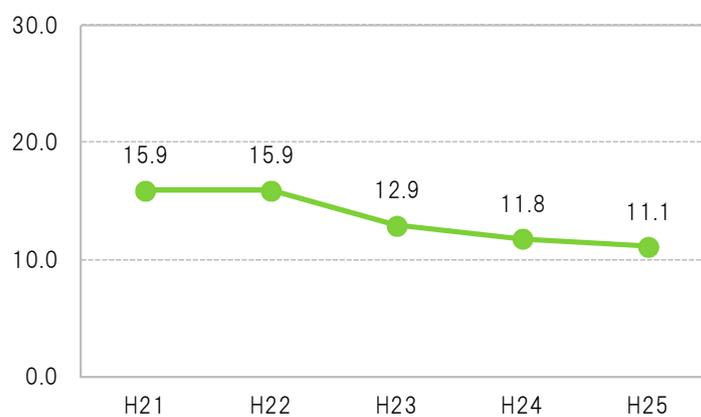
○経常収支比率の推移



出典：長浜市財政白書

図 1.12-4 経常収支比率の推移

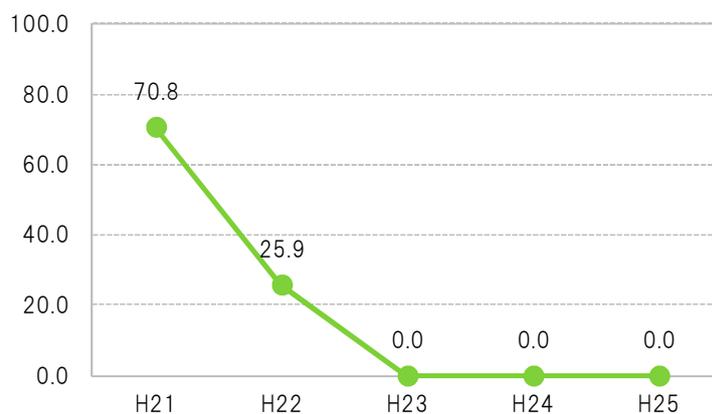
○実質公債比率の推移



出典：長浜市財政白書

図 1.12-5 実質公債比率の推移

○将来負担比率の推移



出典：長浜市財政白書

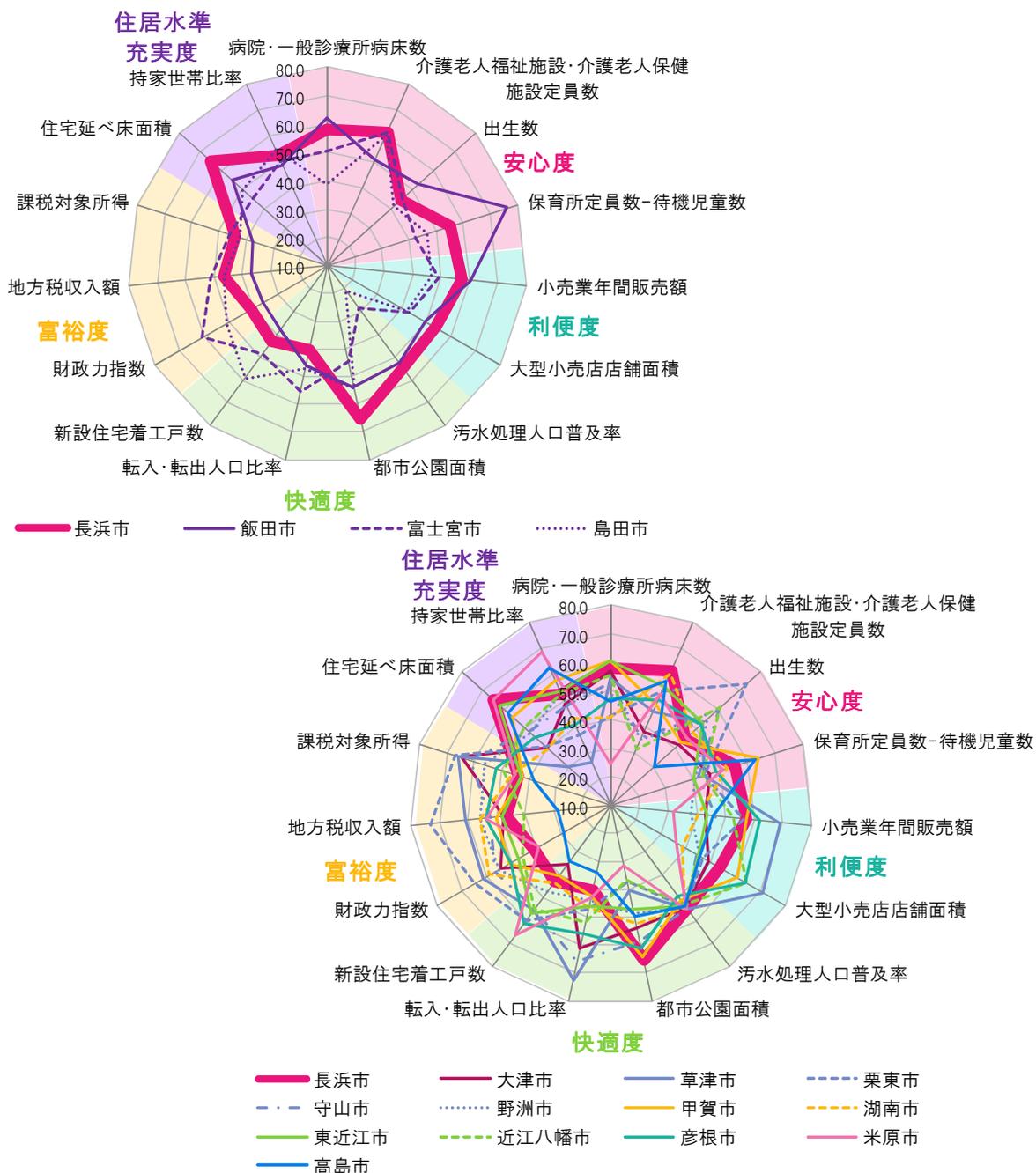
図 1.12-6 将来負担比率の推移

2. 他都市間比較

○住みよさランキング指標に基づき、県内市部間及び類似都市（飯田市、富士宮市、島田市）間で指標値の偏差値を算出し、比較を行いました。

○長浜市と他都市とを比較すると、住宅延べ床面積や、介護老人福祉施設・介護老人保健施設定員数、大型小売店店舗面積、都市公園面積等、汚水処理人口普及率が上位となり、反対に財政力指数や新設住宅着工戸数、転入・転出人口比率等が下位となっています。

○県内他市と比較すると、住宅延べ床面積や、介護老人福祉施設・介護老人保健施設定員数、病院・一般診療所病床数や都市公園面積等が上位となり、反対に出生数や転入・転出人口比率、課税対象所得、地方税収入額、財政力指数、新設住宅着工戸数等が大きく下位となっています。



○参考:住みよさランキング(出典:都市データパック 2015年版)

※県内市部、及び類似都市(飯田市・富士宮市・島田市)間で、ランキング指標値の偏差値を算出し比較・整理

1.12-1 住みよさランキング指標値に基づく偏差値の比較(上:類似都市,下:県内市)